

「斐伊川水系の減災に係る取組方針」及び
「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」
「流域治水対策メニュー」に基づく

進捗確認資料

令和7年5月29日



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省 中国地方整備局
出雲河川事務所



■概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、天井川、連結汽水湖の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指す。

※大規模水害……想定最大規模降雨における洪水氾濫による被害

※逃げ遅れ……立ち退き避難が必要なエリアからの避難が遅れ孤立した状態

※社会経済被害の最小化……大規模水害による社会経済被害を軽減し、早期に再開できる状態

■目標達成に向けた4本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
- ③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策
- ④流域治水対策に資する取組

■概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、中海の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「住民の防災意識の向上」、「浸水被害の最小化」**を目指す。

- ※大規模水害 …… 想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水や高潮氾濫による被害
- ※防災意識の向上 …… 洪水のみならず高潮や内水への危機察知能力を向上させる
- ※浸水被害の最小化 …… 大規模水害による浸水被害を軽減し、早期に生活を再開させる

■目標達成に向けた4本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 中海の浸水特性に応じた効果的な**水防活動及び施設運用の取組**
- ③ 予測しづらい**高潮への対応能力を高める取組**
- ④ **流域治水対策に資する取組**

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

・堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）

斐伊川1

・中海湖岸堤整備

中海1

■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するOCTV等の整備【斐伊川】
・水害に対しリスクの高い箇所を監視するOCTV等の整備【中海】

・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上【共通】

共通1

・防災情報の周知徹底

中海2

・防災気象情報の改善

共通2

■想定最大規模降雨における洪水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等
氾濫想定区域（※）に基づく避難計画の見直し・周知

斐伊川2

・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し【共通】

共通3

・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援【共通】

共通4

・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討【共通】

共通5



斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
・ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付・周知【共通】		共通6	
・ 防災施設の機能に関する情報提供の充実【共通】		共通7	
・ 広域避難体制等の構築【共通】		共通8	
■多様な主体による被害軽減対策			
・ 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定、運用【共通】		共通9	
・ 避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練（斐伊川水防演習）の実施	斐伊川3		
・ 市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【共通】		共通10	
・ 市庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）【共通】		共通11	
■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化			
・ 天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開	斐伊川4		
「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知【共通】		共通12	
・ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】 ・ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】		共通13	
・ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施【斐伊川】 ・ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】		共通14	



斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・地域防災リーダーの育成	中海3
・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【斐伊川】 ・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【中海】			共通15
・ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	斐伊川5		
		・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	中海4
		・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	中海5
・報道機関との連携【共通】			共通16
・災害リスクの現地表示（まるごとまちごとハザードマップ）【共通】			共通17
・住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援【共通】			共通18
・避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施【共通】			共通19
・高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組【共通】			共通20
・地域防災力向上のための人材育成	斐伊川6		
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動		②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組	



斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

- ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【斐伊川】
- ・水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【中海】

- ・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上（再掲）【共通】

再掲

- ・防災情報の周知徹底（再掲）

■水防活動の効率化及び水防体制の強化

- ・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施

斐伊川7

- ・斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【斐伊川】
- ・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施

共通21

- ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練（斐伊川水防演習）と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施

斐伊川8

- ・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

斐伊川9

- ・水防に関する広報の充実【共通】

共通22

- ・水防関係者間での連携、協力に関する検討【共通】

共通23

■施設運用の確実な実施



斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・排水施設の操作説明会の実施	中海6
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策		③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組	
■排水活動に資する基盤等の整備		■高潮に対するハード対策の促進	
・大橋川改修	斐伊川10	・中海湖岸堤整備（再掲）	再掲
■排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施			
・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画（案）の作成	斐伊川11		
・排水計画に基づく排水訓練の実施	斐伊川12		
		■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等	
		・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	中海7

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 1 流下能力の適切な維持	減災協 番号	斐伊川1

取組概要

- ◆ 河川内の土砂を撤去し、必要な流下能力を適切に維持する。



実施状況等

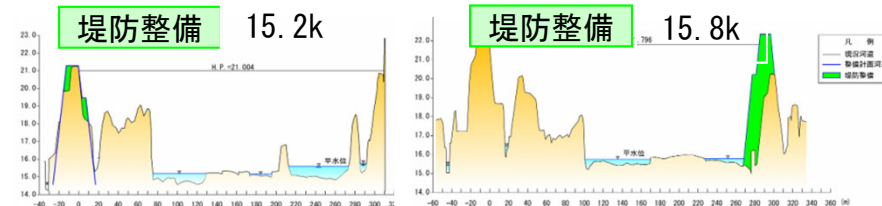
- ◆ 斐伊川下流部は土砂堆積傾向にあり、特に河口部は流下能力対策のため過去から大規模な掘削・浚渫を実施している。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#2 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）	減災協 番号	斐伊川1

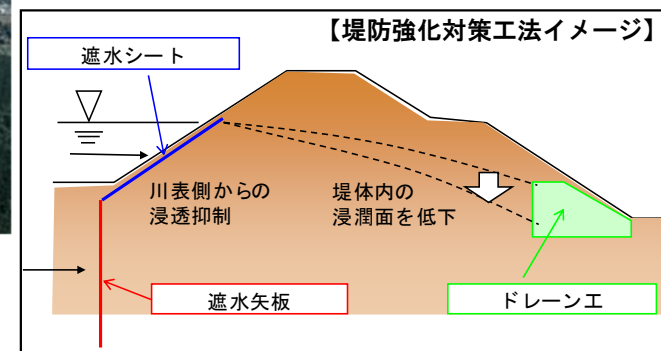
取組概要

- ◆ 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）

整備実施箇所及び整備の内容



上出西地区整備状況17.6k付近



実施状況等

- ◆ 出雲市出西地区で堤防整備を行うにあたっての設計検討を行っている。

取組における効果

- ◆ 斐伊川本川の浸水被害を防止軽減する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	米子市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 3 車尾地区浸水対策事業（鉄道南側川改良事業）	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 浸水地区の流域を調査し、流域を一部変更した。それに伴い、流末となる普通河川（鉄道南側川）の河川断面を拡幅し、浸水被害を防ぐ事業である。

実施状況



改良前



改良後

実施平面図



実施状況等

- ◆ 令和元年度から最下流の河川断面を拡幅し、順次上流側を施工し、令和4年6月に全区間900mの拡幅が完成した。
- ◆ 令和4年6月に施工完了している。

取組における効果

- ◆ 令和3年7月豪雨、令和4年度以降の大雨において、浸水の被害は確認されなかった。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	米子市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 4 観音寺地区浸水対策事業（蓮田川改良事業）	減災協 番号	—

取組概要

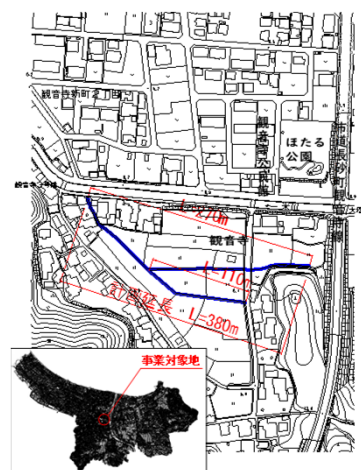
- ◆ 浸水地区の流域を調査し、普通河川（蓮田川）の河川断面を改良し、浸水被害を防ぐ事業である。

実施状況



改良前

実施平面図



実施状況等

- ◆ 令和4年度から測量設計に着手し、令和5年度に用地調査、令和6年度は物件補償及び用地買収を行い、令和7年度以降、下流側から改良工事を予定している。

取組における効果

- ◆ 流域の浸水被害解消。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	松江市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#5 松江市緊急浚渫推進事業 (河川：橋北地区40、橋南地区24) (洪水調節池：橋北16、橋南4)	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 河川氾濫などの浸水被害の防止等のため、現況河道内の土砂堆積や河道内樹木の状況を調査し、松江市緊急浚渫推進事業計画を策定、緊急的に実施する箇所を位置付け浚渫事業に取り組んでいる。



実施状況等

- ◆ 令和2年度から新設された緊急浚渫事業債を活用し、R2～R6の5ヵ年計画で実施。
- ◆ 令和3年の豪雨災害を受け令和4年度から計画変更（増額）して実施している。
- ◆ 令和6年度には、洪水調節地についても緊急浚渫事業債を活用して浚渫を実施している。
- ◆ 令和7年度以降も緊急浚渫事業債を活用し、R7～R11の5ヵ年計画で実施する予定。

取組における効果

- ◆ 河道内閉塞を改善したことで、度々溢水していた本川において、まとまった豪雨でも溢水することなくスムーズに流下するようになった。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	松江市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 6 柳谷川改修事業	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 中海湖岸堤整備に合わせ、普通河川（柳谷川）の河川断面を改良し、浸水被害を防ぐ事業である。

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 令和5年度から河川改修（全長L=265m）に着手し、令和12年度の完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗する。
- ◆ 緊急自然災害防止対策事業債を活用して実施している。

取組における効果

- ◆ 流域の浸水被害解消。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	雲南市建設部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 7 市管理河川浚渫	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 佐世川ほか市管理河川（大東町）浚渫
- ◆ 天神谷川ほか市管理河川（三刀屋町）浚渫
- ◆ 吉谷川ほか市管理河川（加茂町）浚渫
- ◆ 宇山川ほか市管理河川（吉田町）浚渫
- ◆ 堤谷川ほか市管理河川（木次町）浚渫
- ◆ 濁川ほか市管理河川（掛合町）浚渫

実施状況

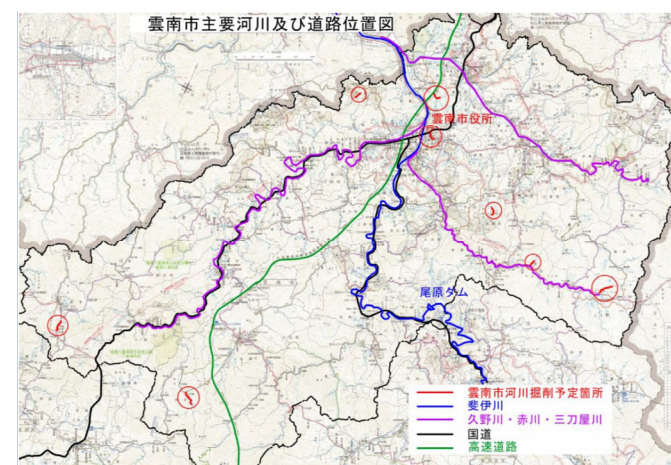


堆積土砂撤去前



堆積土砂撤去後

実施平面図



実施状況等

- ◆ 計画に従い河川浚渫の実施。

取組における効果

- ◆ 堆積土砂を撤去し、河道断面を確保することで、洪水時の水位上昇を低減させた。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	奥出雲町建設課
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 8 町管理河川緊急浚渫推進事業	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 令和6年度実施
 - ・普通河川三所川河川浄化工事
 - ・普通河川中田川河川浄化工事
 - ・普通河川井谷川河川浄化工事
 - ・普通河川無木川河川浄化工事
 - ・普通河川塩貝川河川浄化工事
 - ・普通河川叶谷川河川浄化工事
- 計6河川

実施状況

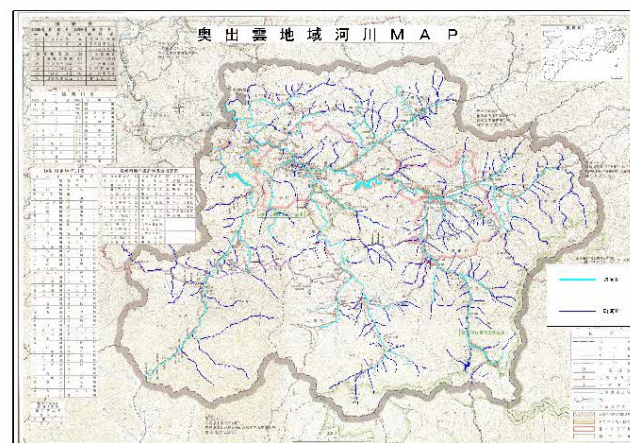


堆積土砂撤去前



堆積土砂撤去後

河川図



実施状況等

- ◆ 令和2年度より5ヶ年計画を策定し、計画的に河川浚渫を実施している。
- ◆ 毎年度自治会から寄せられる自治会要望の内容を精査し、施工箇所の選定に反映している。

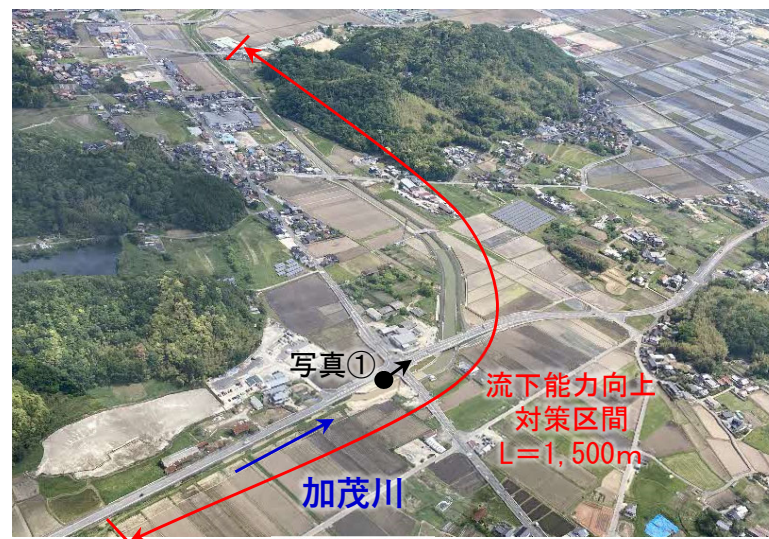
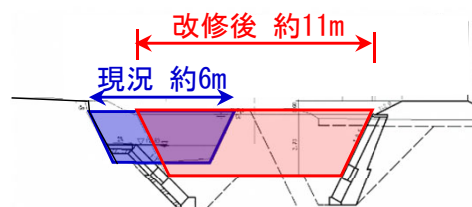
取組における効果

- ◆ 大雨による浸水被害の解消と軽減を図り、洪水を安全かつ速やかに排水することで、河道の流下能力の増大を図ることができる。
- ◆ 害獣のすみかとなる土砂を除去することで、近隣の耕作地への損害を軽減できる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	鳥取県 河川湾岸局
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	# 9 加茂川（河道拡幅・河道掘削・築堤）	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 加茂川は、米子市街地を貫流し中海にそそぐ、河川延長約10kmの1級河川である。
- ◆ 河道拡幅、河道掘削、築堤等により流下能力の向上を図る。



実施状況等

- ◆ 令和8年度の完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗させる。

取組における効果

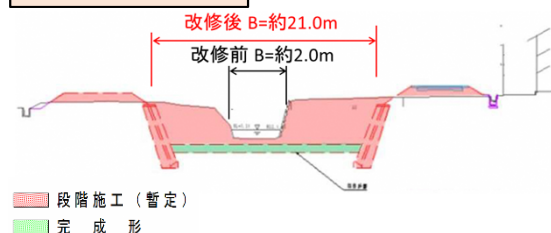
- ◆ 観測史上最大規模である昭和39年7月豪雨と同規模の洪水を安全に流下させる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	島根県土木部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#10 中川（河道拡幅・河道掘削）	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 中川は松江城の北に位置し、南に流下しながら松江堀川に注ぐ河川延長1.8kmの一級河川である。沿川には家屋が連担しており、河道が狭小なため頻繁に浸水被害が発生している。
- ◆ 河川の拡幅、河道の掘削、堤防の築造、橋梁等の改築により流下能力の向上を図る。

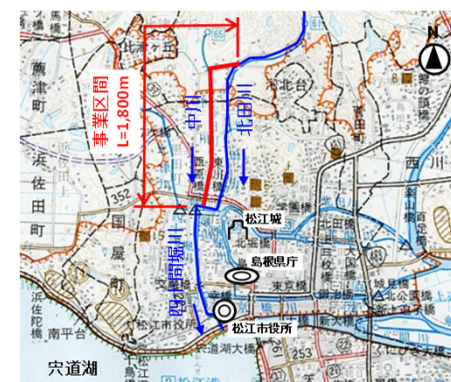
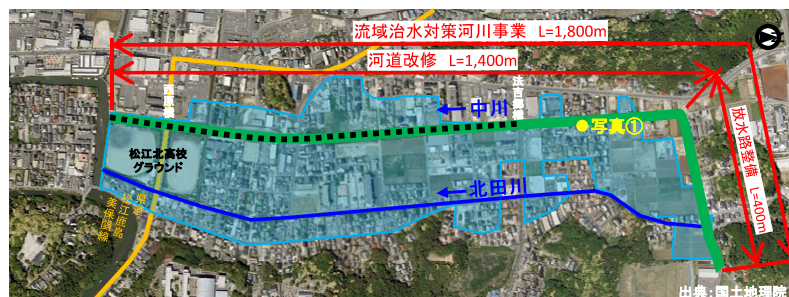
標準横断面図



実施状況



【令和6年度実施状況】
護岸工 160m、橋梁工 1式



実施状況等

- ◆ 令和11年度の完成に向け、関係機関との調整を図りつつ事業を進捗させる。

取組における効果

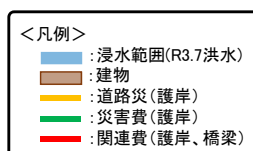
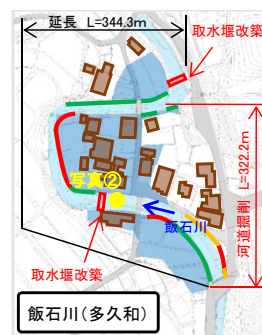
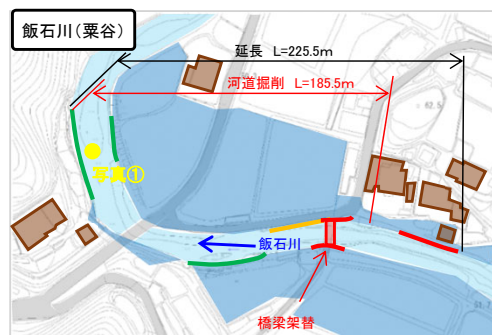
- ◆ 昭和47年7月洪水と同規模の洪水に対して、沿川の浸水被害軽減を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	島根県土木部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#11 飯石川（河道拡幅・河道掘削）	減災協 番号	—

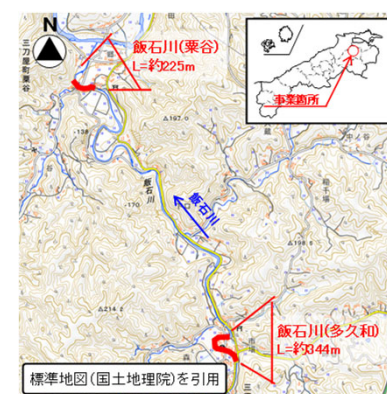
取組概要

- ◆ 令和3年7月12日の梅雨前線による大雨により、飯石川（雲南市）では家屋等の浸水被害が発生した。
- ◆ 氾濫の原因となった橋梁の架け替えや取水堰を改築するとともに、屈曲部や狭小部の改良を行うことで、再度災害防止を図る。

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 【令和5年度】 栗谷工区 L = 225.5m 完成
- ◆ 【令和6年度】 多久和工区 L = 344.3m 完成

取組における効果

- ◆ 再度災害防止を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	出雲市農業振興課
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#12 水田の貯留機能向上「田んぼダム」	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 水田の持つ貯留機能を強化して、大雨時の洪水被害リスクを軽減する取組を実施。
- ◆ 農林水産省の多面的機能支払交付金を活用し、農用地での「田んぼダム」の取組を支援。

実施状況

「田んぼダム」未実施



排水量が多い



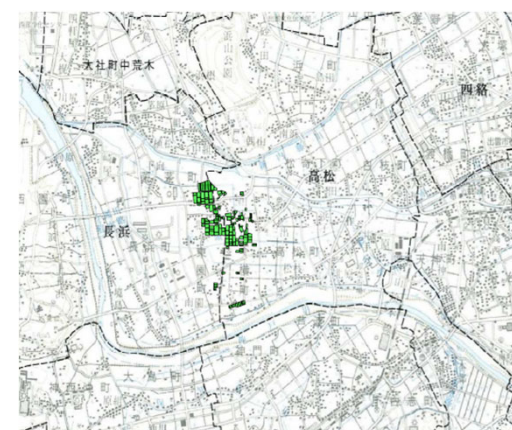
排水調整堰板設置

「田んぼダム」実施



排水量が減少

実施平面図



- ・ 水面を10cm高くすれば、1ヘクタールで100万リットルの貯水量が確保できる。

実施状況等

- ◆ 令和4年度より川成・横引地区環境保全協議会の対象農用地で「田んぼダム」の取組を実施。
- ◆ 取組を行う組織の農用地面積：15.6ha
- ◆ 多面的機能支払交付金を活用して継続的に取り組む。

取組における効果

- ◆ 大雨時において、田んぼからの流出量を抑制し流出の時間を遅らせることで、河川等の水位の急上昇を抑え、実施する地域及びその下流域の洪水被害リスクを軽減する。

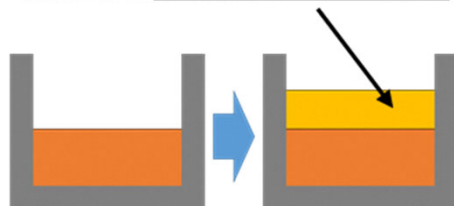
減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	奥出雲町農林振興課
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#13 農業者が共同で取り組む水田貯留「田んぼダム」	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 大雨洪水による被害リスクを水田を活用（一時的に雨水貯留）して軽減する取組を実施。
- ◆ 農林水産省の多面的機能支払交付金を活用し集落単位での「田んぼダム」の取組を支援。

実施概要

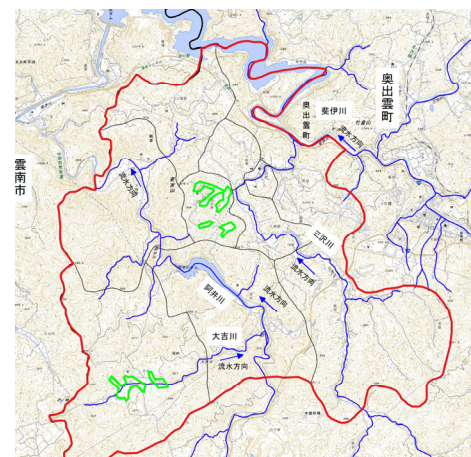
(設置例) 堰板を追加して設置



(設置例) 農閑期も堰板を設置



実施平面図



凡例
 水田の雨水貯留機能の強化を推進する活動の対象区域
 活動組織の実施区域（実施集落）
 河川

実施状況等

- ◆ 令和3年度より三沢地区農地・水・環境保全管理協定に参加している一部の集落で「田んぼダム」の取組（営農に影響がない範囲で堰板の常時設置や背の高い堰板の設置）を行う。
- ◆ 取組を行う集落の農地面積：18.99 ha（田）
- ◆ 多面的機能支払交付金を活用し継続的に取り組む。

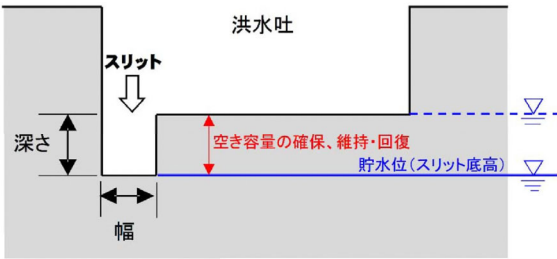
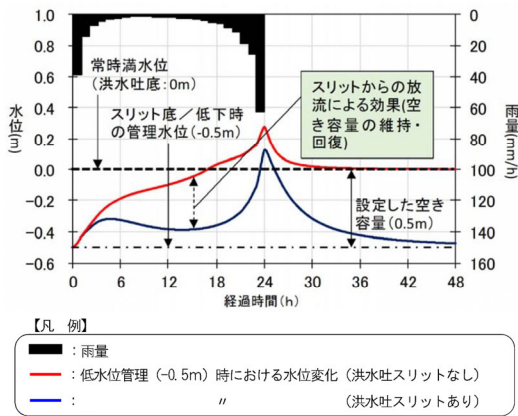
取組における効果

- ◆ 大雨洪水による被害リスクを水田を活用（一時的に雨水貯留）して軽減する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	鳥取県農業振興局
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#14 農業用ため池による事前放流の実施	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ ため池整備にあわせて洪水吐越流堰等にスリットを設けることで、スリット深さに対応した空き容量を確保し、手間をかけずに低水位を保つ。



実施状況等

- ◆ 令和4年度に2箇所のため池でスリットを設置。

取組における効果

- ◆ 豪雨による浸水被害の軽減を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	島根県農林水産部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#15 水田の貯留機能向上「地域排水」	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 大雨洪水による被害リスクを水田活用（一時的に雨水貯留）して軽減する取組を実施。
- ◆ 大區画ほ場整備事業により幹線排水路整備計画高と田面整備計画高を検討することで、「遊水地」整備の取組を支援

実施状況

「遊水地」整備箇所と
幹線排水路の整備状況(前後)

整備前



整備中



実施平面図



実施状況等

- ◆ 今後も農地整備事業に併せ、「遊水地」を取り入れた整備をしていく予定。

取組における効果

- ◆ 区画内で単純に切盛りを行えば、現況堤防高より計画田面が高くなる。
- ◆ そこで、計画田面高を従来より下げることで、計画高水位を超える出水の場合水田貯留が可能となる。

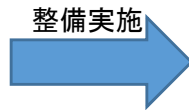
減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	雲南市農林振興部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#16 上下流自治体連携による荒廃林等再生整備基金協定	減災 協 番号	—
取組概要	◆ 荒廃森林整備により、森林の持つ水源かん養および国土保全機能を高め、下流域の水資源の確保や水質の保全を図ることを目的として創設された。 ◆ 平成24年度に斐伊川流域6市町及び斐伊川流域林業活性化センターで締結した荒廃林等再生整備協定に基づき、荒廃林への植栽及び保育事業を実施。 ◆ 令和3年度までの10年間で植栽事業は完了し、令和4年度以降は必要な保育を実施する計画。		

実施状況

整備実施前(天然更新困難地)



整備実施



整備実施後 ⇒ 森林の持つ機能再生



実施状況等

- ◆ 齢級の低い植栽地の下刈事業及び齢級の高い植栽地の除伐事業を実施する。

取組における効果

- ◆ 森林の持つ水源かん養および国土保全機能を高め、下流域の水資源の確保や水質の保全を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	島根県農林水産部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#17 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 溪岸侵食や山腹崩壊による土砂の流出抑制や流木の流出拡大防止のため、治山ダム工や山腹工等を実施。
- ◆ 土砂の流出抑制や森林の浸透能の向上により流出量を減少させるため間伐等を実施。

実施状況

○森林整備(間伐)の実施



整備前



整備後



実施状況等

◆ 治山対策【県】

治山ダムを設置して土砂の流出を防止を図るなど、森林の荒廃や保全対象の保全を図っている。

- ・ 治山ダム 16基
- ・ 山腹工事 4箇所

◆ 森林整備

【県、林業公社、市町、森林組合、林業事業体】

間伐等の森林整備を実施している。

- ・ 森林整備 1,057ha

※年度末までに事業完了予定。※令和7年度以降も両対策の実施を予定。

取組における効果

- ◆ 土砂流出抑制効果の発揮。
- ◆ 森林の浸透能の向上＝ピーク流出量の減少。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	島根森林管理署 治山グループ
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#18 治山対策・森林整備による土砂流出抑制効果、 森林の浸透能の向上	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 保安林総合整備事業により本数調整伐等を行い、林床に陽光を導き下層植生を豊かにし、また森林整備の下刈により造林木の育成を促すことで、土砂流出抑制効果が高く、森林の浸透能の向上へ導く施業を実施。

実施状況

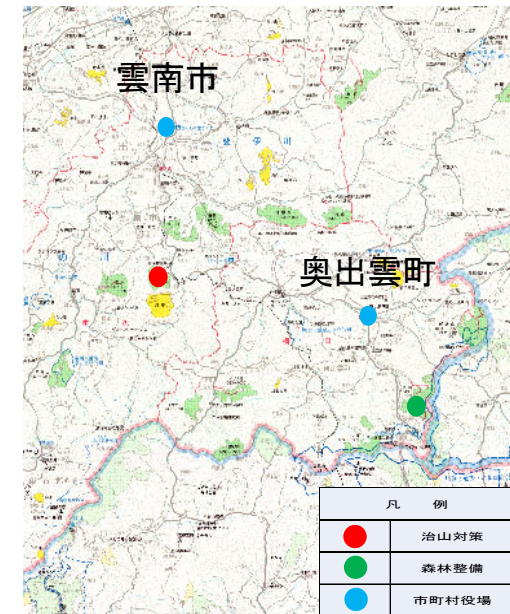
○治山対策



○森林整備



実施平面図



実施状況等

- ◆ 治山対策 保安林総合改良整備事業
(令和6年度) 本数調整伐 6.92ha 丸太筋工 300m
(令和7年度予定) 計画なし

- ◆ 森林整備
(令和6年度) 下刈 2.67ha
(令和7年度予定) 植付 15.04ha 保育間伐 56.42ha

取組における効果

- ◆ 土砂流出抑制効果が高く、森林の浸透能の向上へ導く。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	国立研究開発法人 森林研究・整備機構
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#19 水源林造成事業	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 水源林造成事業は、奥地水源林地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、分収造林契約方式により造林地所有者が土地を提供し、造林者が植栽、植栽木の保育及び造林地の管理を行い、森林整備センターが費用の負担と技術指導等を行うことで、森林に有する公益的機能の高度発揮を図る事業である。

実施状況



実施状況等

- ◆ 森林整備（除間伐等の森林整備を実施している。）
- ◆ 森林整備対象地 51件・296haによる土砂流出抑制効果、森林の浸透能の向上
- ◆ 年度末までに事業完了。
- ◆ 令和6年度以降も防災対策を実施する予定。

取組における効果

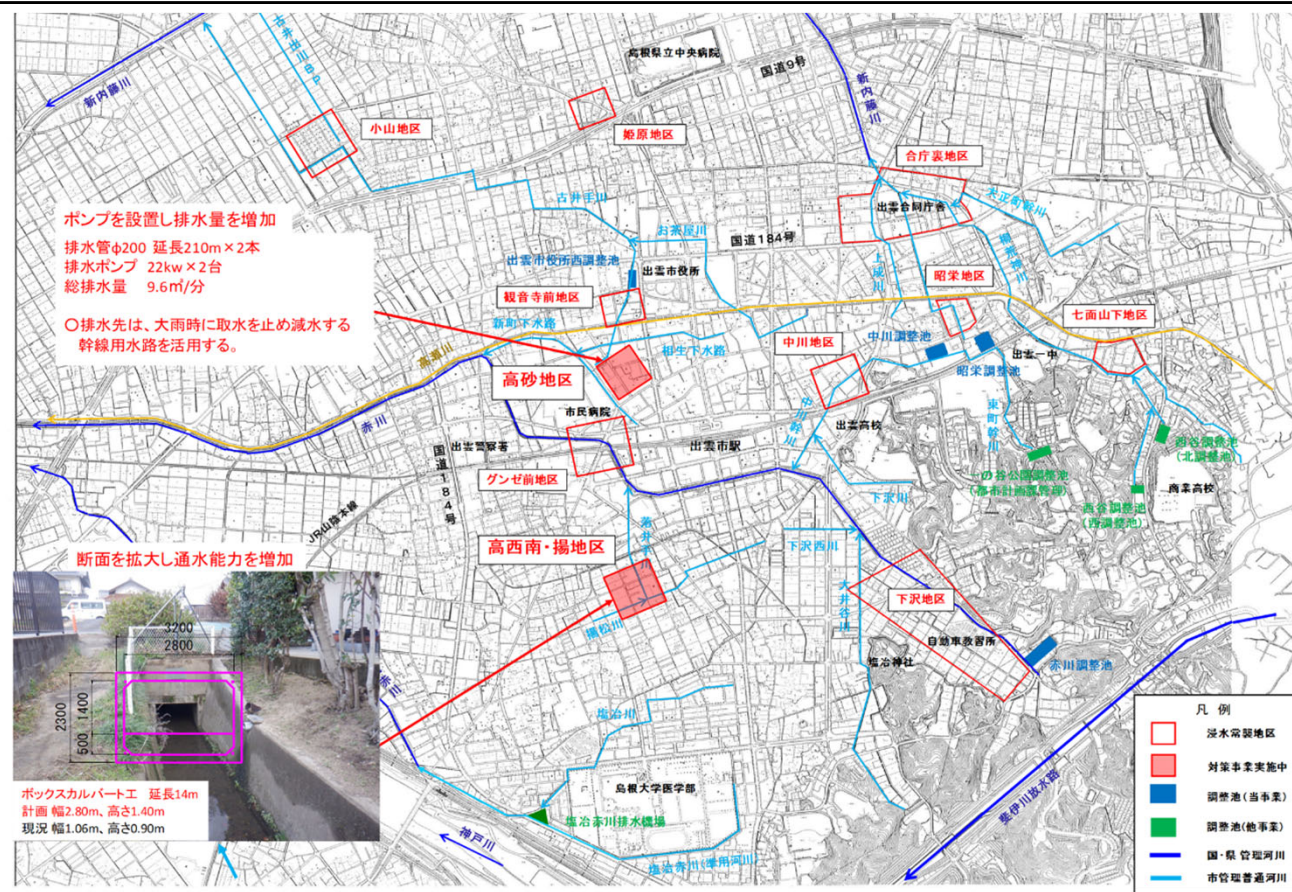
- ◆ 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化によりピーク流出量の発生時間を遅らせる等、流域治水を強化促進する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	実施 主体	出雲市 道路河川維持課
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#20 ポンプ等による浸水対策	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 大雨時の浸水被害対策を実施。

令和6年度
実施状況



実施状況等

- ◆ 浸水被害が著しい2箇所について、ポンプ設置及び暗渠改良を行った。

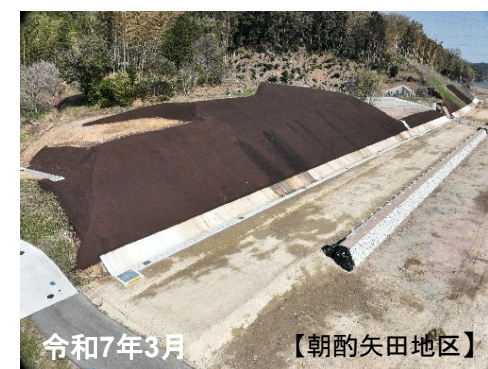
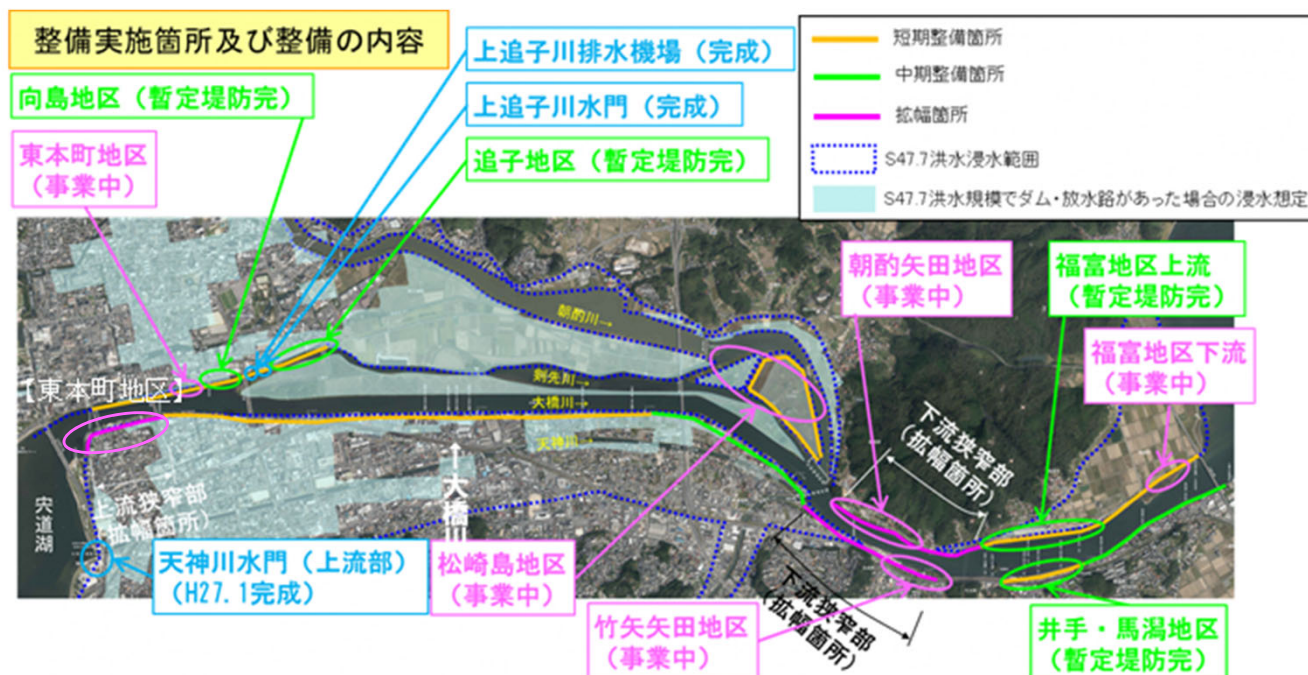
取組における効果

- ◆ 大雨時において浸水被害の軽減を図る。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水活動に資する基盤の整備	実施主体	出雲河川事務所
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#21 大橋川改修事業	減災協番号	斐1, 斐10

取組概要

- ◆ 大橋川沿川は堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水する等被害が発生した。
- ◆ このため、堤防整備、河道拡幅等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。



実施状況等

- ◆ 松江市東本町地区、朝酌矢田地区等で築堤・護岸、道路の付け替え等を行っている。

取組における効果

- ◆ 大橋川沿川の浸水被害を防止軽減する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策－■排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#22 雨水管渠整備（松江地区・玉湯地区・宍道地区・東出雲地区）	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 各地区の浸水被害軽減のため、雨水管渠を整備する。

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 松江地区の雨水ポンプ・雨水管渠（L=460m）を整備済み。
- ◆ 玉湯地区の雨水管渠（L=30m）、宍道地区の雨水ポンプ・雨水管渠（L=80m）、東出雲地区の雨水管渠（L=60m）を整備済み。
- ◆ 浸水被害軽減のため、引き続き各地区の雨水管渠を整備する。

取組における効果

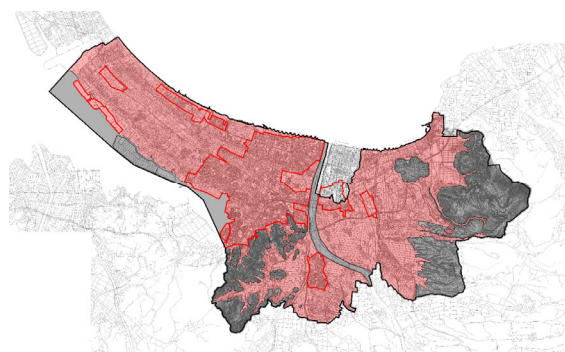
- ◆ 各地区の浸水被害軽減。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施	実施 主体	米子市都市整備部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#23 雨水管理総合計画の策定	減災協 番号	—

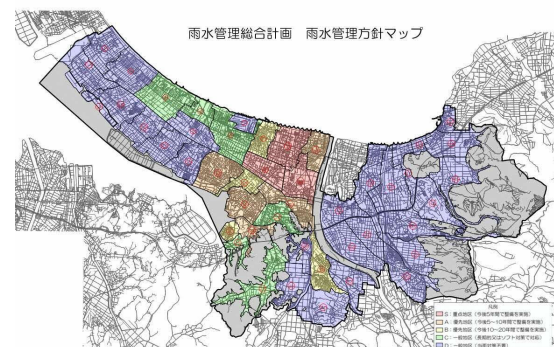
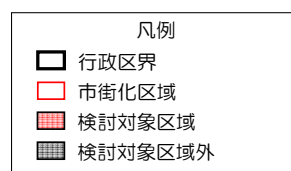
取組概要

- ◆ 浸水被害軽減を目的とする雨水対策を効率的に進めるための計画を策定する。
- ◆ 計画期間、計画区域、計画降雨（整備目標）、段階的対策方針の策定など。

実施状況



【検討対象区域の設定基準】
① 市街化区域は検討対象とする
② 市街化調整区域の山地、海等は検討対象区域から除外する



実施状況等

- ◆ 雨水管理方針、整備水準（計画降雨）、重点地区、優先度の設定を行っている。
- ◆ 令和5年度末に雨水管理総合計画を策定した。令和6年度より雨水管理総合計画に基づき、重点地区の下水道認可変更、基本設計及び詳細設計を実施している。
- ◆ 令和7年度以降、重点地区の雨水対策工事を予定している。

取組における効果

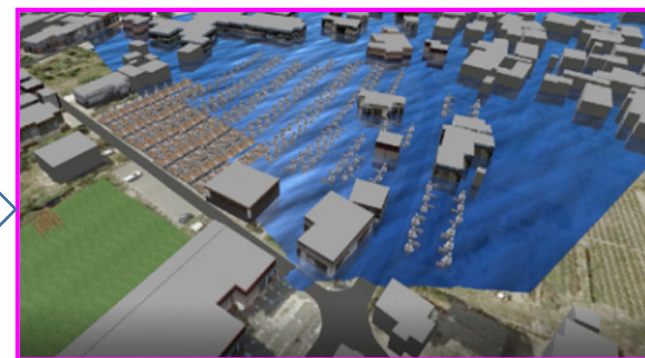
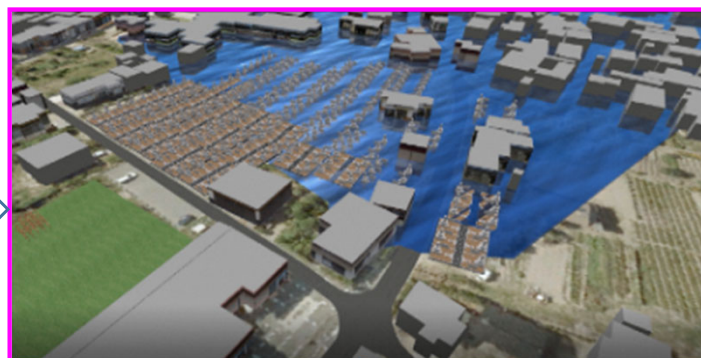
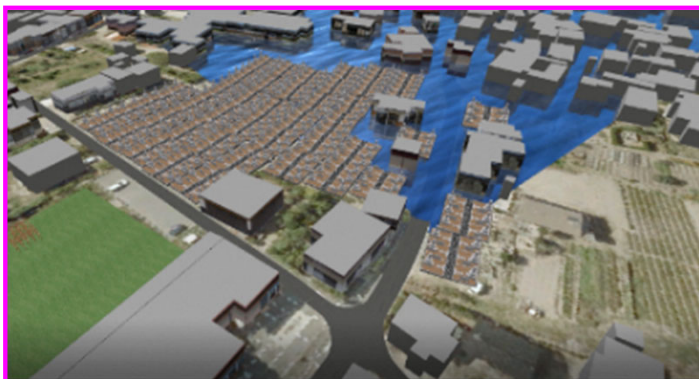
- ◆ 重点地区の段階的対策計画を定めることで、浸水対策を計画的、効率的に進めることができる。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施	実施 主体	境港市建設部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#24 雨水管理総合計画の策定	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 浸水被害軽減を目的とする雨水対策を効率的に進めるための計画策定

3D都市モデル(PLATEAU)を活用した
浸水シミュレーションイメージ



実施状況等

- ◆ 雨水管理方針、整備水準（計画降雨）、重点地区、優先度 の設定を行う。
- ◆ 令和4年度 ： 地形モデル（3D都市モデル(PLATEAU)）の構築
- ◆ 令和5～6年度：浸水シミュレーションの実施
- ◆ 令和6年度 ： 雨水管理総合計画策定

取組における効果

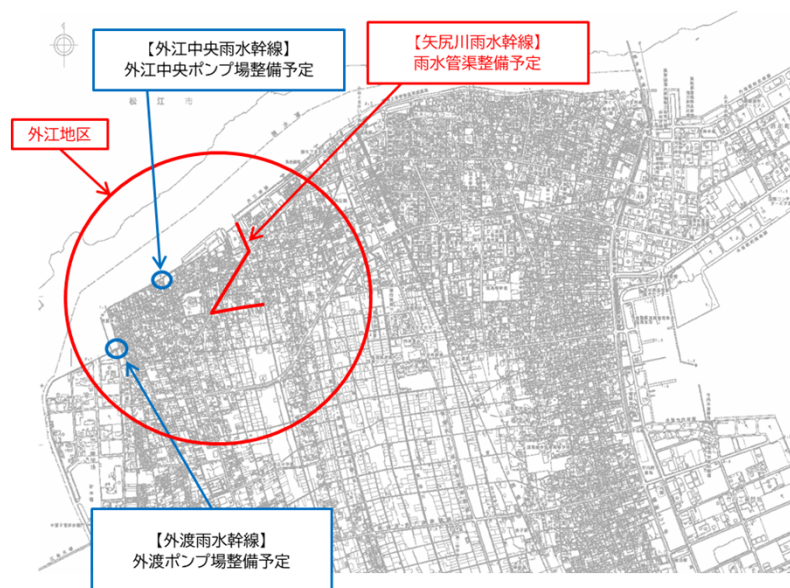
- ◆ ハード・ソフトの両面から総合的・計画的な対策を進めていく。雨水管きょ整備、内水ハザードマップによる啓発など

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	境港市建設部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#25 外江地区内水対策事業	減災協 番号	—

取組概要

< 雨水及び高潮時対策 >

- ◆ 公共下水道事業にあわせ、高潮等の外水位上昇と計画降雨の内水に対応した、雨水ポンプ場等の整備を行っていく。



実施状況等

- ◆ 令和 2年度 : 外江地区の公共下水道事業認可拡大「斐伊川水系流域治水プロジェクト」に位置付け
- ◆ 令和 4年度 : 矢尻川雨水幹線基本設計
- ◆ 令和 5～6年度 : 市内全域の浸水シミュレーションの実施

取組における効果

- ◆ 外江地区の安全・安心で快適な生活環境の実現。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	安来市上下水道部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#26 下水道雨水排水整備事業 浦ヶ部排水区	減災協 番号	—

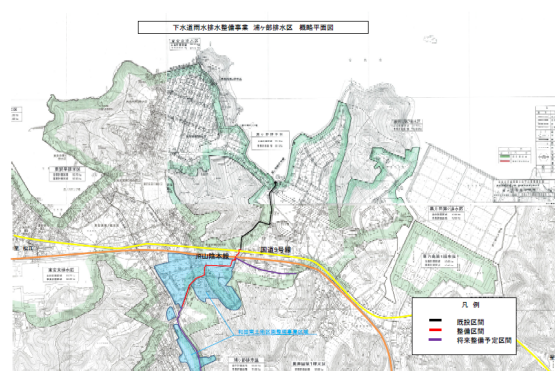
取組概要

- ◆ 地区周辺の浸水被害軽減及び区画整理事業による雨水流出量の増加に対応するため、雨水渠幹線の整備を行う。

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 国道9号及びJ R横断部と既設雨水渠幹線との接続を完了。

取組における効果

- ◆ 当該地区における浸水被害の軽減。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	島根県農林水産部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#27 農業水利施設の整備	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 松江市西潟ノ内地区は、排水先となる佐陀川との標高差がないことからポンプによる強制排水を行っている。
- ◆ 既存の排水機場の老朽化が進行しているため、施設を更新することにより、豪雨による湛水被害の拡大を防止する。

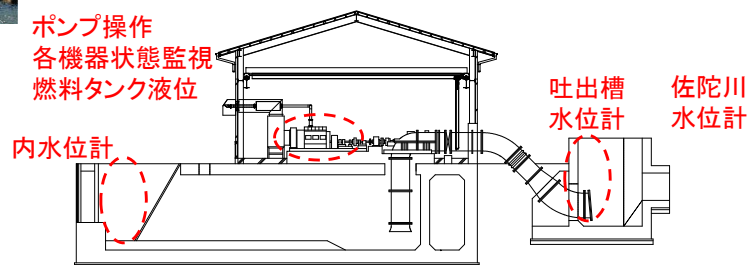
実施状況



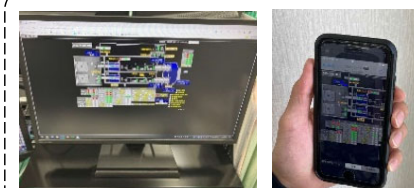
排水機場 整備状況



ポンプ操作
各機器状態監視
燃料タンク液位



遠方監視・遠隔操作 可能箇所



遠隔操作（水管理システム）

実施平面図



実施状況等

【主な整備内容】

- | | | | |
|----------------|----|----------|----|
| ・排水用ポンプφ1000mm | 2基 | ・自家発電設備等 | 1式 |
| ・上屋整備 | 1式 | ・水管理システム | 1式 |

【ICTの活用】

- ・排水機場の遠隔操作等を行うため、ICTを活用した水管理システムを導入し、緊急時の迅速な対応や維持管理の負担軽減を実現

取組における効果

- ◆ 豪雨による湛水被害の拡大を防止する。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■ 排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	穴道湖西岸 農地整備事業所
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#28 排水機場の改修等	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 豪雨時の流域における浸水被害の軽減を図るため、排水機場の改修等を実施。

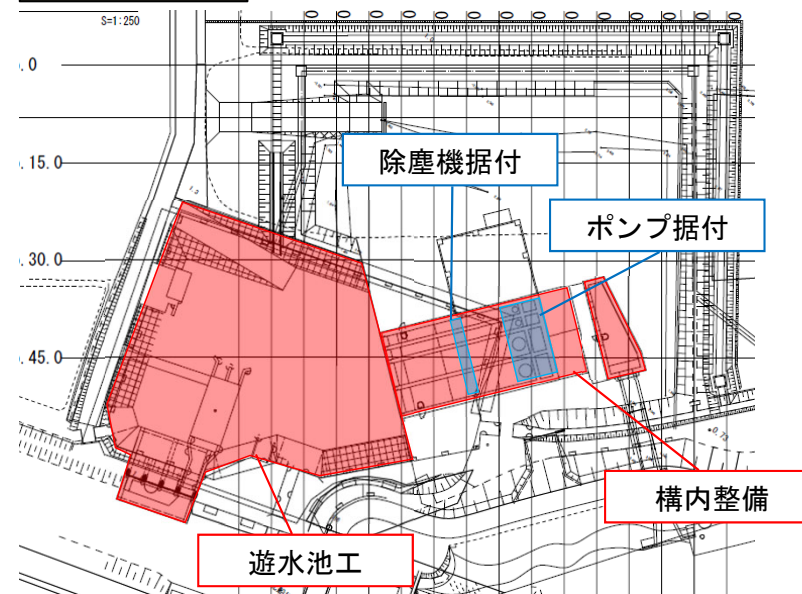
(対象施設：論田川排水機場、布崎排水機場)

論田川排水機場排水能力（現況）1.8m³/s⇒（新設）24.0m³/s 布崎排水機場排水能力（現況）1.3m³/s⇒（新設）7.0m³/s

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 論田川排水機場、布崎排水機場を改修し、排水能力を増強。
- ◆ 写真は布崎排水機場の施工状況（R7.2末）

【令和7年度実施予定】

- ・ 論田川排水機場（ポンプ設備製作据付、除塵設備製作据付、建屋建築、構内整備）
- ・ 布崎排水機場（構内整備）

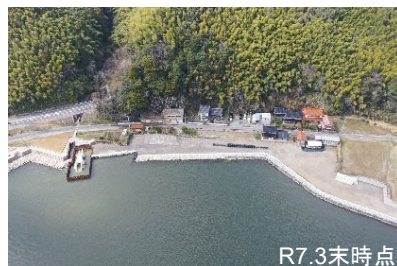
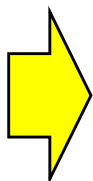
取組における効果

- ◆ 豪雨時の流域における浸水被害の軽減が図られる。

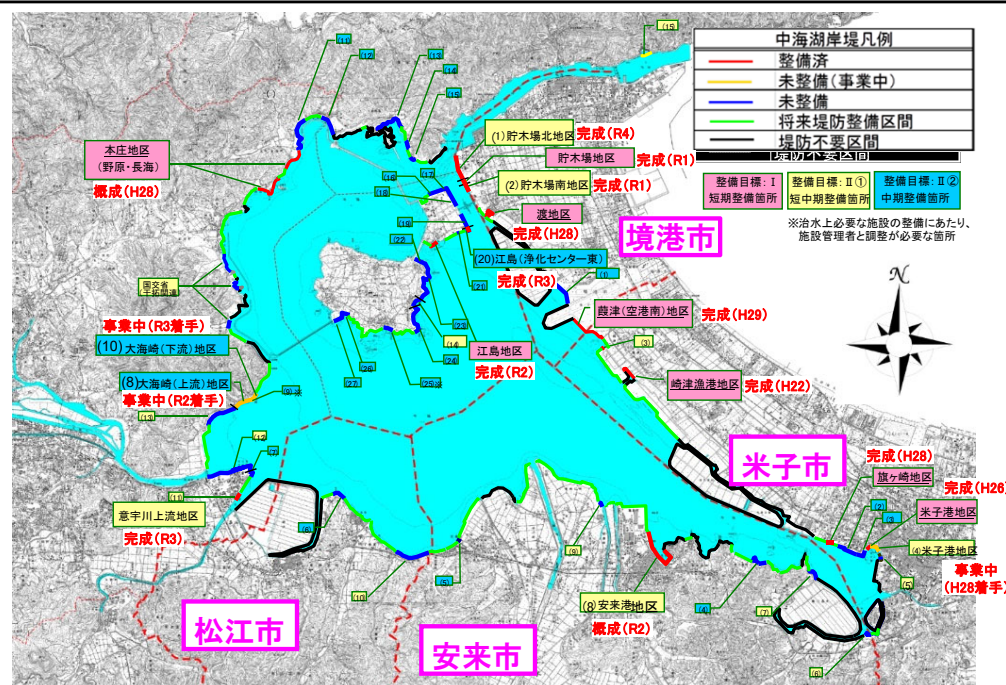
減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 予測しづらい高潮への対応能力を高める取組－■ 高潮に対するハード対策の促進	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#29 中海湖岸堤整備	減災協 番号	中海1

取組概要

松江市(大海崎町)※整備中



米子市(灘町)※整備中



実施状況等

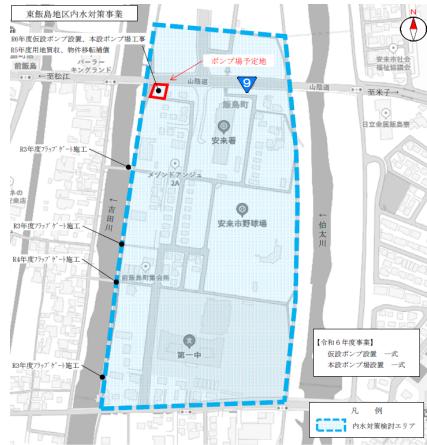
取組における効果

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 ③ 予測しづらい高潮への対応能力を高める取組－■高潮に対するハード対策の促進 ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策－■排水活動に資する基盤等の整備	実施 主体	安来市建設部
流域治水	氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策		
事業内容	#30 東飯島地区内水対策事業	減災協 番号	—
取組概要	◆ 令和3年7月に発生した梅雨前線豪雨と高潮の同時発生により、東飯島地区においては家屋の床下浸水が発生した。 ◆ 排水ポンプにて強制的に内水を排水することにより、豪雨・高潮による浸水被害の防止を図る。		

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 令和3年度 フラップゲート設置
- ◆ 令和4年度 フラップゲート設置、仮設ポンプ設置、調査設計
- ◆ 令和5年度 用地買収、物件移転補償
- ◆ 令和6年度 仮設ポンプ設置、本設ポンプ場工事

取組における効果

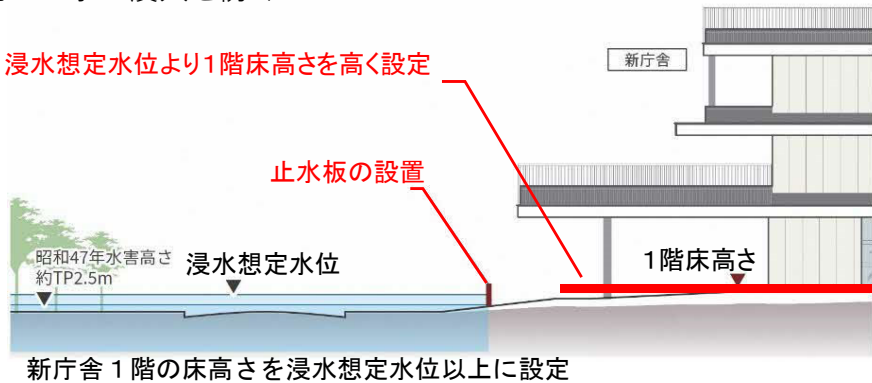
- ◆ 豪雨・高潮による浸水被害の防止を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■多様な主体による被害軽減対策	実施 主体	松江市財政部
流域治水	被害対象を減少させるための対策		
事業内容	#31 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備	減災協 番号	—

取組概要

◆ 令和 7 年度に完成予定（令和 5 年 5 月一部供用開始）の松江市役所新庁舎の建設にあたり、大規模風水害時にも災害対策拠点として機能が継続できる計画としている。

- ・ 1 階の床高さを浸水想定水位以上とし、また建物周囲に止水板を設置できるようにして、建物内への水の浸入を防ぐ



建物周囲に止水板が設置できる計画



建物上部への
重要設備機器の設置

- ・ 重要設備機器の多くを2階以上に設置し、さらに建物内の電気系統を地下、1階、2階以上で別々にすることで、万が一建物内に水が侵入した場合でも、機能維持できるようにしている。

実施状況等

- ◆ 1 階を現状地盤面より 1 m 程度あげ、浸水想定水位より 1 階床高さを高くしている。
- ◆ 電気室を建物 6 階へ、また各種設備制御を行う中央管理室を 3 階に設置するなどし、浸水による重要設備機器の停止や故障を防いでいる。

取組における効果

- ◆ 大規模風水害時にも、新庁舎の機能停止を避けることができ、継続した災害対応や被災者等への行政サポート等が可能となる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■多様な主体による被害軽減対策	実施 主体	出雲市防災安全部
流域治水	被害対象を減少させるための対策		
事業内容	#32 浸水想定水位を考慮した防災拠点整備	減災協 番号	共通11

取組概要

- ◆ 令和6年4月に完成した出雲市総合体育館を、浸水想定水位に対応する施設として整備している。
- ◆ 資機材を備蓄する倉庫スペースを設け、防災拠点として活用する。
- ◆ 地区の防災拠点であるコミュニティセンターに防災備蓄倉庫を整備し、資機材の分散備蓄を進める。

出雲市総合体育館



実施状況等

- ◆ 出雲市総合体育館を浸水想定水位に対応する施設として整備。
- ◆ 資機材備蓄倉庫だけでなく、マンホールトイレを整備する。
- ◆ 地区のコミュニティセンターへ資機材の分散備蓄を進める。

取組における効果

- ◆ 断水時も使用可能なマンホールトイレを整備することで、避難所機能の向上を図る。
- ◆ 分散備蓄により、浸水被害を受けていない避難所への避難が可能となる。

減災対策	④流域治水対策に資する取組－■水災害ハザードマップにおける土地利用や住まい方の工夫	実施 主体	米子市総合政策部
流域治水	被害対象を減少させるための対策		
事業内容	#33 立地適正化計画における防災指針の取組	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 計画的かつ着実に必要な防災・減災対策に取り組むため、立地適正化計画に防災指針を定める。

◎防災まちづくりの将来像・取組方針

■防災まちづくりの将来像

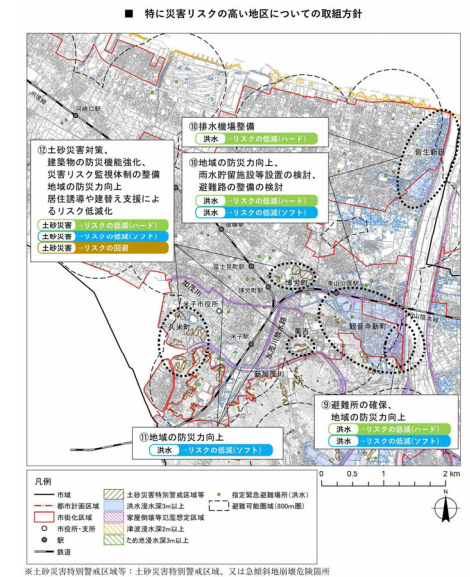
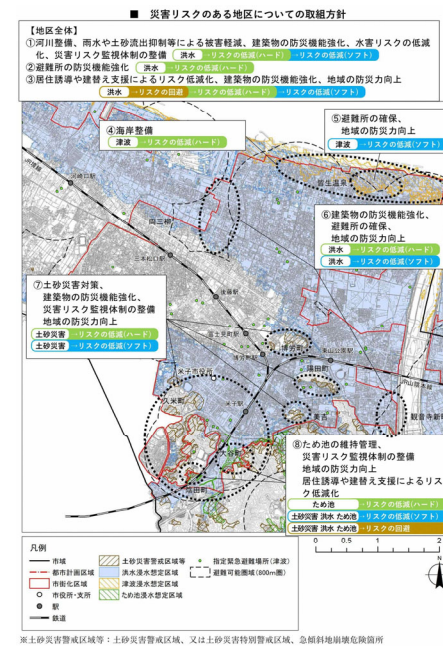
市と市民が一丸となって防災・減災に取り組む、
快適で災害に強い安心・安全なまちよなご

実施状況等

- ◆ 令和5年3月公表
- ◆ 開発・建築行為等、一定規模以上の行為を行おうとする際には事前に届出
- ◆ 国・県・事業者と連携し、ハード整備及びソフト対策の取組を推進

取組における効果

- ◆ 災害リスクを踏まえた居住誘導による快適で災害に強い安心・安全なまちの実現



減災対策	④流域治水対策に資する取組－■水災害ハザードマップにおける土地利用や住まい方の工夫	実施 主体	松江市まちづくり部
流域治水	被害対象を減少させるための対策		
事業内容	#34 立地適正化計画に基づく水害リスクの低い地域への居住誘導	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 立地適正化計画の居住誘導区域における防災対策として、防災指針を策定。
 - ・ 居住誘導区域において、水災害（洪水浸水想定区域、家屋倒壊等氾濫想定区域【河岸浸食】）と土砂災害（土砂災害特別警戒区域等）によるリスクの分析を行い、ハザードエリアと高齢化率や都市情報等を重ね合わせ、課題を抽出。
 - ・ 災害リスク上の課題を踏まえ、防災まちづくりの将来像及び取組方針、居住誘導区域等を設定。

防災まちづくりの将来像「災害に強い都市づくり」

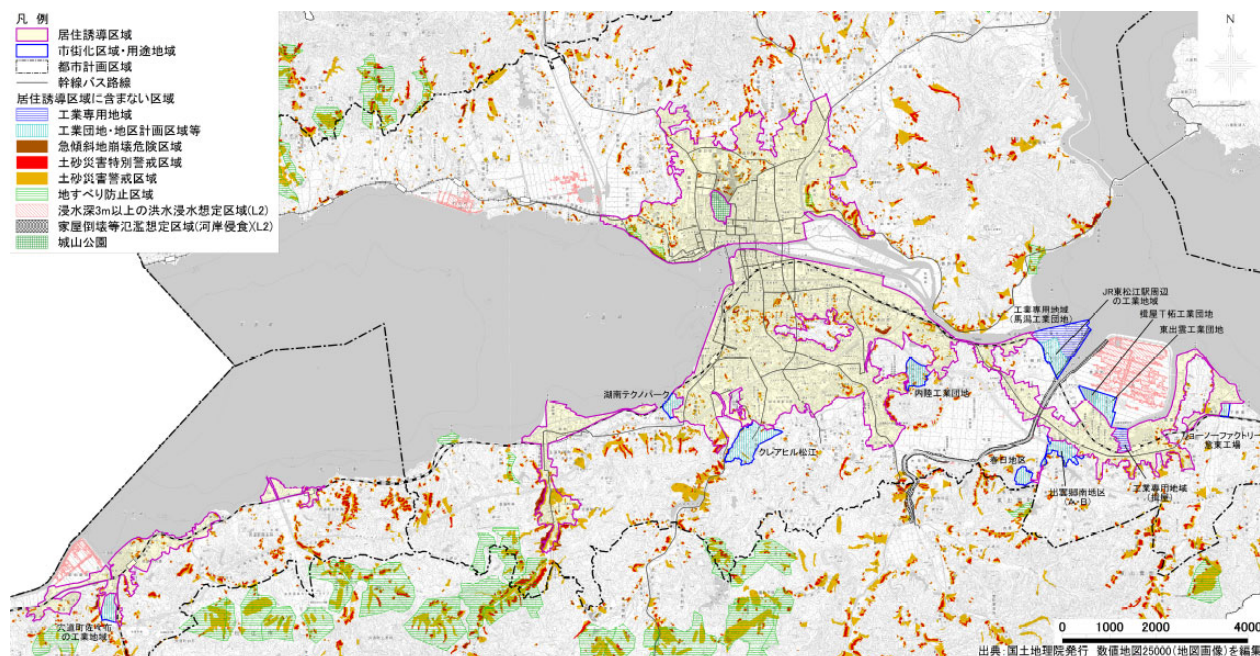
実施状況等

- ◆ 平成31年3月：立地適正化計画の策定 令和4年3月：立地適正化計画の改定（防災指針の策定）
- ◆ 都市計画法に基づき都市計画区域内のハザードエリアにおける開発行為を抑制
- ◆ 立地適正化計画に基づく届出制度の運用により、居住誘導区域内へ居住を誘導（居住誘導区域にはハザードエリアを含まない）

取組における効果

- ◆ 災害リスクを踏まえた居住誘導による災害に強い都市の実現

【居住誘導区域図】



減災対策	④流域治水対策に資する取組－■水災害ハザードマップにおける土地利用や住まい方の工夫	実施 主体	雲南市建設部
流域治水	被害対象を減少させるための対策		
事業内容	#35 立地適正化計画における防災指針の取組	減災 協 番号	—
取組概要	◆ まちづくり連携砂防等事業の拡充を図り、防災まちづくりの取り組みを充実。		

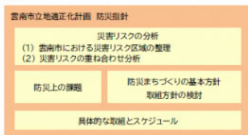
◎まちづくりの基本目標

都市の活力を維持し、
暮らし続けられるまちづくり
—地域とつながる田園都市うんなん—

R5. 12 一部改定
まちづくり連携砂防等事業
の拡充を図り、防災まちづ
くりの取り組みを充実。

(2) 検討フロー

防災指針は、以下の検討フローに基づき策定しました。災害リスクの分析では、マクロの観点から、雲南市における災害リスク区域を整理し、ミクロの観点から、災害リスクと施設立地状況などの都市計画情報を重ね合わせ、地域特性に応じた課題を抽出・明確化(見える化)しました。その後、災害リスクの課題を踏まえ、防災まちづくりの施策案及び取組方針を策定し、その実施に向けた具体的な取組やスケジュール等を定めました。



2. 災害リスクの分析

(1) 雲南市における災害リスク区域の整理

分析の対象とする災害リスク区域は、下表の区域を対象にしました。

災害リスク区域	都市計画運用指針	機関連携など
浸水想定区域	災害ハザード	水防法(計画規模、想定最大規模)
家屋倒壊等危険想定区域(巨大地震、沿岸浸食)	—	—(洪水浸水想定区域図作成マニュアル(国))
土砂災害警戒区域(イエローゾーン)	災害ハザード	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)
土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)	災害レッド	—
地すべり防止区域	災害レッド	地すべり等防止法
急傾斜地崩壊危険区域	災害レッド	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律(急傾斜地法)
大規模土造成地	—	—(大規模土造成地マップ(最厳格))
現状の危険性が高い区域	—	—(H30.3 鳥取県地震・津波被害想定調査)

・洪水災害 - 浸水想定区域

水防法(平成27年改正)に基づき、雲南市においては警報1及び危険1、3区域計、大野川において浸水想定区域が指定・公表されています。この浸水想定区域等は【計画規模1】、【想定最大規模1】の降雨での浸水を想定しています。

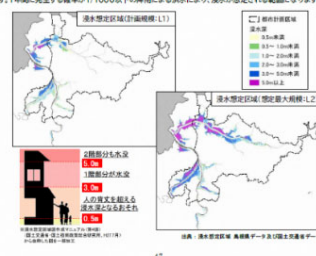
浸水想定区域の指定では、浸水想定区域全てを除外する浸水エリアの形成及び都市機能維持に支障が生じることや、洪水災害は土砂災害に比べ発生予測が困難であり、適正な情報に基づく避難行動により人的被害の軽減が図れること等を考慮し、計画規模1で浸水深3.0m以上となる区域の除外を行いました。防災指針では想定最大規模1までの災害リスクについても分析を行うとともに、災害エリアの対策を検討します。

【計画規模時1】

各河川の洪水防衛に関する計画の基準となる降雨の発生を想定して設定。公営地の各河川の河堤及び非公営地の各河川の河堤、算出された降雨によるシミュレーション等が示されています。1年間に発生する確率が1/100～1/150以下の降雨による洪水により、浸水が想定される範囲となります。(堤防河川防衛等の河川整備の目標とする降雨)

【想定最大規模時1】

想定最大規模降雨の降雨量については、それを想定する河川等における降雨だけでなく、近隣の河川等における降雨が当該河川等でも同じように発生すると考え、日本を平均の特性が持っている15の地域にかけ、それぞれの地域において観測された最大の降雨量より超過するとを基準としています。1年間に発生する確率が1/1000以下の降雨による洪水により、浸水が想定される範囲となります。



実施状況等

- ◆ 令和5年1月公表。12月変更。
- ◆ 開発・建築行為等、一定規模以上の行為を行おうとする際には事前に届出。
- ◆ 氾濫をできるだけ防ぎ、減らすため、国・県と連携し、適正な河道の維持管理。
- ◆ 砂防や治山対策、森林整備として県などと連携した、各種土砂災害対策工事や保安林整備の実施、森林の維持管理。

取組における効果

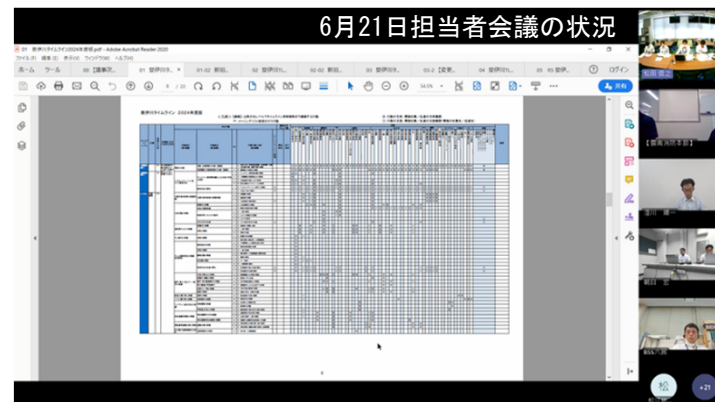
- ◆ 減災に取り組みつつ、災害に強いまちづくり

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■多様な主体による被害軽減対策	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#36 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス道路管理者等と連携したタイムラインの策定・運用	減災協 番号	共通9

取組概要

◆斐伊川タイムライン 2025版（令和7年4月）

※R6振り返りの
意見等を反映



実施状況等

【担当者会議の開催】

- 日 時：令和6年6月21日（金）
- 場所等：WEB形式により開催
- 内 容：
 - ・斐伊川タイムライン（2024年度版）の内容（2023年度版からの修正箇所）及び運用方法の確認
 - ・令和6年1月に開催されたタイムライン担当者会議で出された意見に対する方針の確認

- 日 時：令和7年2月28日（金）
- 場所等：WEB形式により開催
- 内 容：
 - ・令和6年度出水期を振り返っての反省。タイムラインの改善点の抽出。タイムライン支援システムの運用説明。

【令和6年度 タイムラインの運用状況】

- ・斐伊川タイムラインは、平成31年（2019年）3月に策定されて以来、令和元年度は4回、令和2年度は2回、令和3年度は5回、令和4年度は4回、令和5年度は2回、令和6年度は6回運用されました。
- ・令和6年度は、6月に梅雨前線（2回）、7月に梅雨前線（1回）、8月に台風10号（1回）、9月に秋雨前線（1回）、11月に前線・低気圧（1回）の計6回で、タイムラインレベル4までの運用でした。

■令和7年度 実施予定

【担当者会議の開催】

第1回

令和7年6月頃予定。斐伊川タイムラインの内容、運用方法の確認。

第2回

令和8年1月頃予定。令和7年度の運用状況を振り返り、タイムラインの改善を実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■多様な主体による被害軽減対策	実施 主体	雲南市防災部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#37 「地域と行政の災害対応に関する基本協定書」の締結	減災 協 番号	—
取組概要	◆ 令和3年7月豪雨災害では、避難所運営や安否確認、被災者支援など、地域自主組織を中心とした自主防災の取り組みが展開され、災害時の地域の対応力、地域自主組織の重要性が再認識された一方、それまで明確な取り決めがない中で、自主防災と行政との災害時の連携について、様々な課題が浮き彫りになった。 ◆ こうした中で、災害時においても、地域と行政が協働力を発揮しやすい仕組みを整えていくことを目的に、市内30組織と新たに「地域と行政の災害対応に関する基本協定書」を令和4年3月25日に締結。 ◆ 協定では、「人命の安全確保を第一に、市と地域自主組織が協働で災害に対応していくこと」を確認するとともに、災害情報の共有、避難行動要支援者対策、指定避難所の協働運営、地域同士の応援・協力など11項目について規定。		

実施状況等

- ◆ 災害時における様々な課題が浮き彫りとなり、地域と行政が協働で災害に対応していく仕組みを整えるため、約半年間をかけて協議を重ねた。
- ◆ 市内すべての地域自主組織30組織と協定を締結。

取組における効果

- ◆ 防災意識、災害対応力の向上

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#38 河川水位監視カメラの設置	減災協 番号	

取組概要

- ◆「安来市DX推進計画（令和6年2月策定）」の個別施策のひとつとして、「河川の水位監視・防犯カメラの設置・活用」を掲げており、令和5年度から市管理河川へカメラを設置し、インターネット上(YouTube)でのライブ配信を開始している。

【写真】設置した河川カメラ（右）と実際のライブ配信映像（左）



YouTubeチャンネル
「安来市水位監視カメラ」

実施状況等

- ◆令和6年度実施状況
広瀬町広瀬（洞貫川）へカメラを設置し、インターネット上(YouTube)でのライブ配信を開始した。
- ◆令和7年度実施予定
引き続き、河川カメラを設置し、インターネット上でライブ配信を行う。

取組における効果

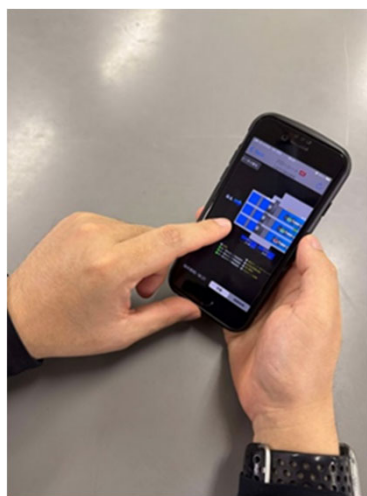
- ◆従来、浸水被害の発生頻度の高い地点の状況を目視でしか確認することができなかったが、カメラを設置しオンライン上で映像を配信することで、いつでも河川の状況を確認でき、避難行動判断を速やかに行うことへの一助となる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	島根県、松江市 都市整備部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#39 水門・樋門の監視カメラ・遠隔操作化	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 監視カメラの設置 …4箇所（砂子川水門、向島川水門、京橋川水門、上追子川水門）
- ◆ 水門の遠隔操作化 …4箇所（砂子川水門、向島川水門、比津川堰、京橋川水門）
- ◆ ポンプの遠隔操作化…1箇所（上追子川排水機場No.3ポンプ）

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 水門、樋門の開閉操作は、職員が直接現場へ赴いて実施しており、深夜の局所的な短時間豪雨の場合など、時間との勝負であった。
- ◆ 令和4年 7月 砂子川水門の遠隔操作を開始
- ◆ 令和5年 3月 向島川水門、比津川堰の遠隔操作を開始
- ◆ 令和5年 9月 京橋川水門の遠隔操作を開始
- ◆ 令和5年10月 上追子川排水機場No.3ポンプ遠隔操作を開始

取組における効果

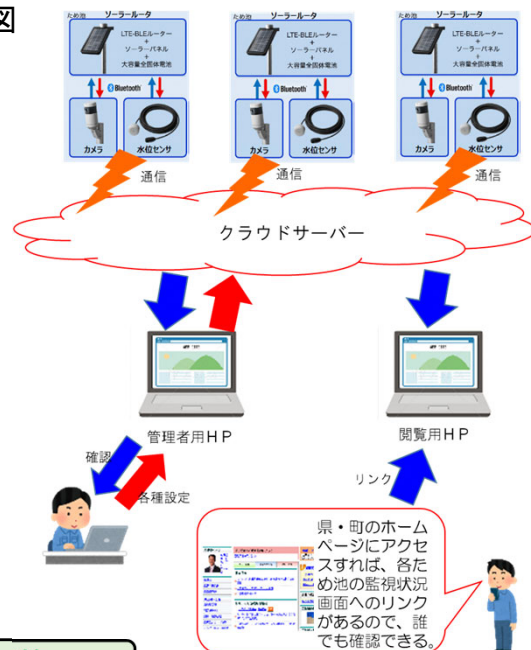
- ◆ 各水門操作を遠隔化し、職員の携帯端末から開閉操作ができるようになったことでタイムロスが無くなり、これまで以上に、内水位の上昇を抑え浸水対策の軽減を図ることができるようになった。
- ◆ 台風や梅雨前線の移動など、進路が予想される短時間豪雨に対し、深夜でも遠隔操作により早めに排水ポンプを運転することで、豪雨前に予め内水位を低下させおく対策が取れるようになった。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	鳥取県農林水産部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#40 ため池監視カメラの設置	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 決壊により下流住民等に影響を及ぼす危険のある防災重点農業用ため池に係り、異常気象時等の遠隔監視による安全確保及び避難体制強化を図るため、ICTを活用した監視装置導入を推進し、決壊等による犠牲者ゼロを目指す。

■概要図



■設置状況



■カメラ画像



■水位データ



実施状況等

- ◆ カメラ画像、水位情報を管理者のみならず、誰でも閲覧可能（浸水区域内の住民や市町防災部局など）とすることで、避難初動の迅速化に資する。

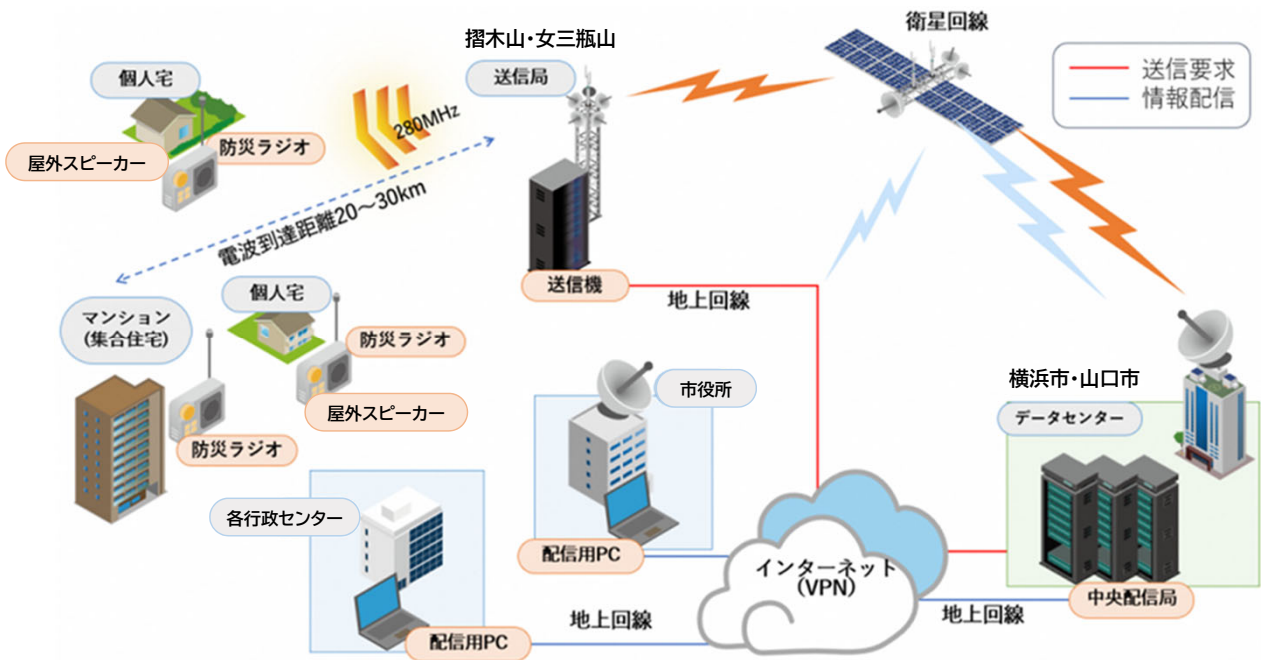
取組における効果

- ◆ 異常気象時等において、ため池管理者による雨中の確認作業が回避されるほか、管理者のみならず下流住民や行政の防災担当部局で情報共有することで、避難開始判断の充実が図られる。

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	出雲市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#41 防災行政無線戸別受信機及びいずも防災メールの加入促進	減災協 番号	共通22

取組概要

◆ イベントや防災出前講座等で防災行政無線及びいずも防災メールの加入促進の広報を実施。

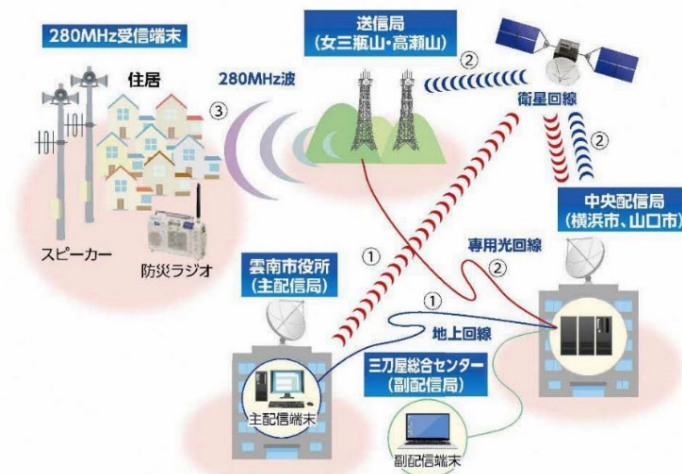


実施状況等

- ◆ 令和6年度 イベントや防災出前講座等で防災行政無線及びいずも防災メールの加入促進の広報を実施した。
 防災行政無線戸別受信機設置数 21, 064台 ※3月31日現在
 いずも防災メール登録ユーザー数 9, 247件 ※3月31日現在
- ◆ 令和7年度 引き続き、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施する。

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動－ ■水防活動の効率化及び水防体制の強化 ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施主体	雲南市防災部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#42 280MHzデジタル同報無線システムの導入、 防災ラジオの配布	減災協番号	—
取組概要	◆ 令和3年10月から280MHzデジタル同報無線システムを運用。屋外拡声子局を市内131箇所に設置、市内居住世帯や要配慮者利用施設等に防災ラジオを無償貸与しているほか、事業所には有償で譲渡。 ◆ 令和5年度に、SNS（LINE、Facebook）への自動連携機能を追加している。		

デジタル防災無線システムの仕組み



防災ラジオ



実施状況等

- ◆ 屋外拡声子局を市内131箇所に設置、防災ラジオを市内居住世帯に無償貸与しているほか学校・保育園・社会福祉施設等の要配慮者利用施設に設置。運用開始後も転入世帯等に随時配布。

取組における効果

- ◆ 防災無線防災ラジオ配布数 11,036台（令和7年4月16日現在）

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	米子市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#43 防災情報の周知徹底 防災ラジオ整備事業の実施	減災協 番号	中海 2

取組概要

- ◆ 防災ラジオの整備
「防災行政無線親局」とコミュニティFMを連携させる整備を行ない、誰でも手持ち・市販のラジオで防災行政無線放送が受信可能な環境を構築。
- ◆ 自動起動機能付き防災ラジオの製造・貸与
FM電波による市の防災情報の受信により自動的に電源が入る「自動起動機能付き防災ラジオ」を製造し、指定避難所や地域防災関係者に無償貸与するとともに、一般世帯、事業所及び自治会に対する有償貸与を実施、現在も継続して募集としている。



実施状況等

- ◆ 令和7年3月現在、防災ラジオ約4,400台を貸与（事業所等含む）
- ◆ 令和7年度 引き続き、継続して募集を実施

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施主体	出雲市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#44 防災情報を市民へわかりやすく伝える体制の構築	減災協番号	共通 2

取組概要

- ◆ 「出雲市防災情報サイト」を構築し公開
- ◆ 避難所や通行規制などの防災情報を市民へわかりやすく伝える体制を構築し、災害時に活用



実施状況等

- ◆ 令和4年度に「出雲市防災情報サイト」を構築
- ◆ 令和5年5月19日（金）に公開

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施－ ■水防活動の効率化及び水防体制の強化 ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#45 松江市防災メールの加入促進	減災協 番号	共通22

取組概要

- ◆ 松江市防災メールの加入促進の広報を実施。
- ◆ SNS（松江市防災情報X、松江市公式LINE）やYahoo!防災速報アプリ、本市HPを使用し情報伝達を実施。

松江市防災メールの加入促進

松江市防災メール
ぜひ、ご登録ください！

気象情報や災害情報を
受け取れる！

> 配信情報

◎防災・気象情報
気象情報（警報・注意報）、地震情報、津波情報
国民保護情報、避難情報、避難所情報 など

> 登録方法

① m-matsue-city@xpressmail.jp
宛に空メールを送信してください。（タイトル、本文は不要です）
※二次元バーコードでも登録用メール
アドレスが入手できます

② 登録用メールが30分以内に届きます。
メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、
免責事項をご確認のうえ、配信希望情報等を登録してください。

【お問い合わせ先】 松江市防災部 防災危機管理課
防災情報係 ☎55-5174

その他の情報伝達手段について

友だち大募集！
LINE
松江市公式アカウント
始まりました！

松江市役所をもっと身近に！
「友だち登録」をお願いします♪

LINE ID
@matsue_city

ひとりひとりに合った情報をお届け
Yahoo!防災速報

5000万ダウンロード突破！

App Store からダウンロード
iOS14~対応

Google Play で手に入れよう
Android5.0~対応

松江市
防災メール登録

実施状況等

- ◆ 令和6年度
 - 「はたちの集い」等の松江市主催のイベントや、各地区の防災訓練、出前講座の機会を活用し、松江市防災メールの加入促進の広報を実施した。
 - 松江市防災メール登録者数 13,748件（3月末現在）
 - 松江市防災メールの他にSNS（松江市防災情報X、松江市公式LINE）やYahoo!防災速報アプリ、本市HPを使用し情報伝達を実施。
 - X（エックス）登録者数 7,085人（3月末現在）
 - Yahoo!防災速報アプリ（松江市登録） 52,090人（3月末現在）
- ◆ 令和7年度 引き続き、各地区の出前講座等に参加し、広報活動を実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	島根県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#46 防災情報の周知徹底	減災協 番号	中海 2

取組概要

- ◆ チラシ 島根県情報コーナーへの配架など
- ◆ 防災に関する展示

◆ 考える県政

◆チラシ 島根県情報コーナーへの配架など

R7継続

◆考える県政

R7出水期前に
掲載予定



◆防災に関する展示

R7継続



実施状況等

- ◆ R7年度も継続して行う予定

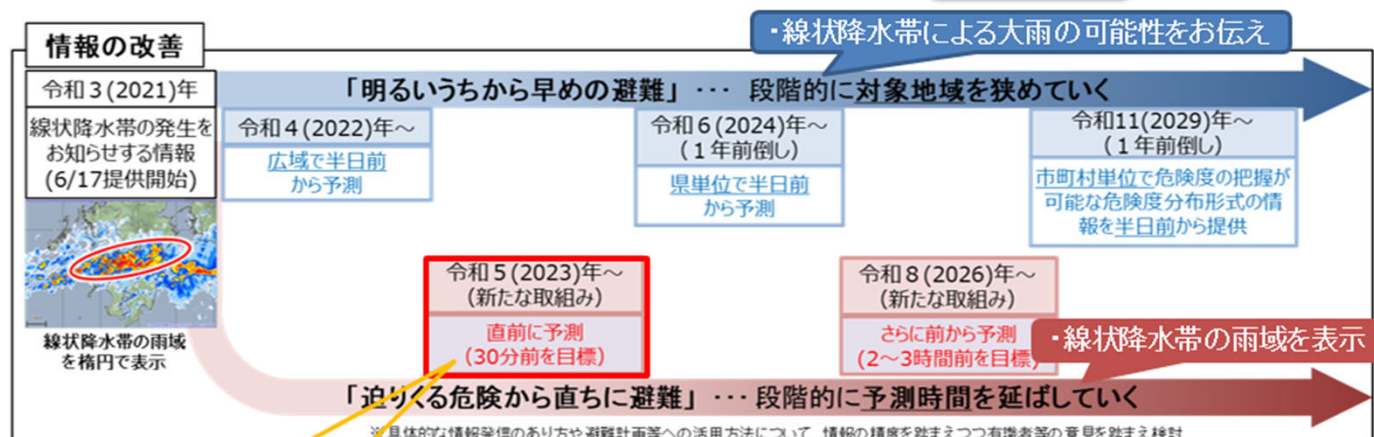
減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#47 防災気象情報の改善	減災協 番号	共通2

取組概要

- ◆ 顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供。

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和5年
5月25日～



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

現在:線状降水帯の発生 改善後:現在より30分程度早く、全自動で発表
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号

令和5年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇気象台発表

(見出し)

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

(本文)

なし

これまでの情報文と同じ

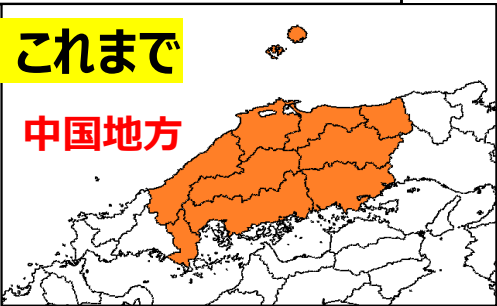
実施状況等

- ◆ 防災気象情報の改善（令和5年度実施）
- ◆ 従前より30分程度早く、全自動で発表。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#48 防災気象情報の改善（令和6年度）	減災協 番号	共通 2

取組概要

- ◆ 地方気象情報を半日前から府県単位で呼びかけ（地方／府県気象情報）
- ◆ 対象地域を絞り込んで発表



※呼びかけ対象地域のイメージ



※呼びかけ対象地域のイメージ

絞り込んで
対象地域を
発表

地方気象情報

大雨に関する**中国地方**気象情報 第〇号
 〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表
 <見出し>
中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
 <本文>
 …（中略）…

大雨に関する**中国地方**気象情報 第〇号
 〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 広島地方気象台発表
 <見出し>
島根県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
 <本文>
 …（中略）…

府県気象情報

大雨に関する**島根県**気象情報 第〇号
 〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 松江地方気象台発表
 <見出し>
中国地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
 <本文>
 …（中略）…

大雨に関する**島根県**気象情報 第〇号
 〇年〇月〇日〇〇時〇〇分 松江地方気象台発表
 <見出し>
島根県では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
 <本文>
 …（中略）…

対象とならない 広島県、岡山県、鳥取県では、府県気象情報においての呼びかけをしない。

実施状況等

- ◆ 令和6年5月下旬から実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#49 防災気象情報の改善	減災協 番号	共通 2

取組概要

- ◆ 半日前からの府県単位での呼びかけ（地方／府県気象情報）
- ◆ 対象地域を絞り込んで発表
- ◆ 線状降水帯による大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある期間を明確化

令和 6 年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ（全般気象情報）

令和6年
5月下旬～

これまで

（見出し）
強い台風第7号は、15日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。近畿地方では14日午後から15日午後にかけて、東海地方では14日午後から15日夜にかけて、関東甲信地方では14日夜から15日午前中にかけて、四国地方では14日夜から15日午後にかけて、中国地方では15日午前中から15日午後にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。

（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
15日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 400ミリ
…
16日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 300から400ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。（中略）

これから

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

全般気象情報

（見出し）
強い台風第7号は、15日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。既に線状降水帯が発生しやすい状況となっている地域や今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある地域があります。

（本文）
…
<大雨・雷・突風>
（中略）
15日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 400ミリ
…
16日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 300から400ミリ
…の見込みです。
線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。また、今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある地域は、
東海地方 14日午後から15日夜にかけて
岐阜県、三重県
近畿地方 14日午後から15日午後にかけて
滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
関東甲信地方 14日夜から15日午前中にかけて
神奈川県、長野県、山梨県
中国地方 15日午前中から15日午後にかけて
鳥取県、島根県、岡山県
四国地方 14日夜から15日午後にかけて
徳島県
です。（中略）

対象地域を絞り込んで発表

線状降水帯による大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある期間を明確化

実施状況等

- ◆ 令和6年度から実施

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	実施 主体	松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#50 防災気象情報の改善	減災協 番号	共通 2

取組概要

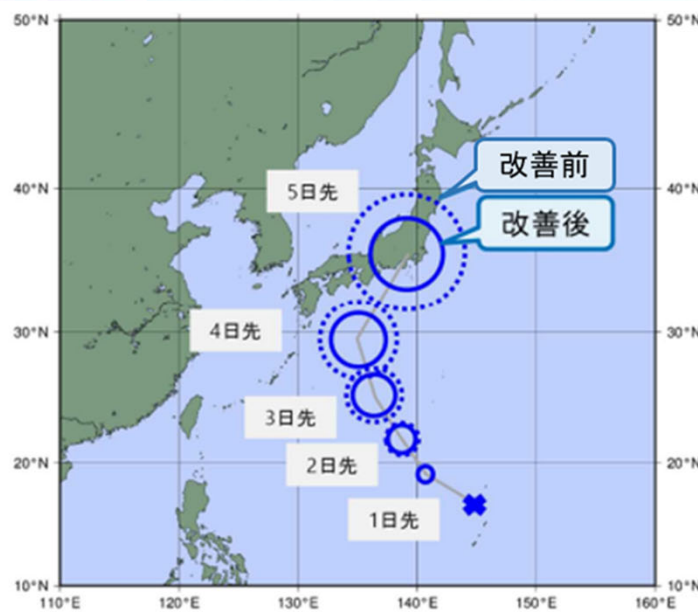
- ◆ 数値予報技術等の改善により台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在より絞り込んで発表するよう改善
- ◆ 特に、3日以降の予報円が大きく改善し、5日先の予報円の半径はこれまでと比べて最大40%小さくなる

台風予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表

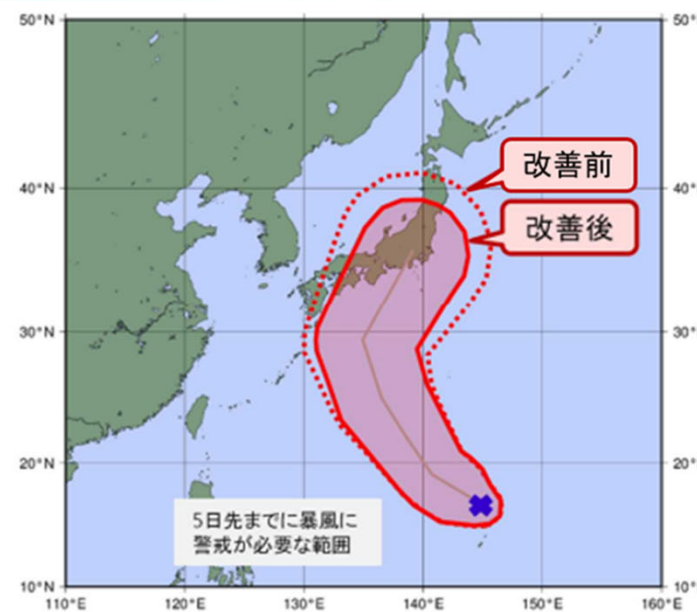
令和5年
6月26日～



予報円・暴風警戒域の改善イメージ
(令和元年東日本台風の例)



予報円の改善イメージ



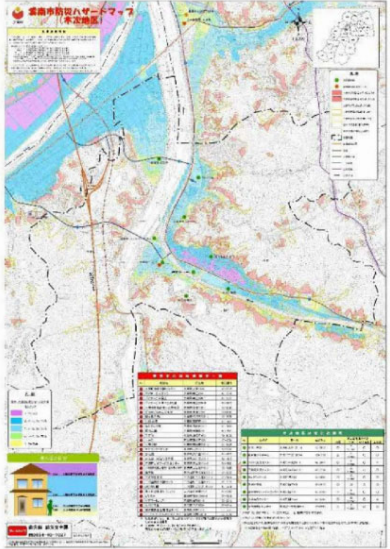
暴風警戒域の改善イメージ

実施状況等

- ◆ 令和5年度実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 － ■想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等	実施 主体	雲南市防災部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#51 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作製・周知等	減災 協 番号	共通6
取組概要 ◆ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し全戸配布したほか、市ホームページ上に公開し、継続して住民への周知を行った。			

雲南市防災ハザードマップ



雲南市防災WEB版
ハザードマップ






実施状況等	◆ 令和4年3月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、4月に全戸配布。 ◆ 防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を作成し公開。
取組における効果	◆ パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 － ■想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等	実施 主体	米子市経済部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#52 農業用ため池ハザードマップ作成	減災協 番号	－

取組概要

- ◆ 防災重点農業用ため池が決壊する恐れがある場合に迅速かつ安全に避難するため、予想する浸水範囲・避難路や避難場所・緊急時の連絡先等を示した、ハザードマップを作成する。
- ◆ 防災重点農業用ため池39箇所を作成する。

実施状況



実施平面図



実施状況等

- ◆ 作成済 22箇所
- ◆ R3⇒R4繰越 13箇所
- ◆ R4 4箇所

- ◆ 令和4年度にハザードマップ作成完了。

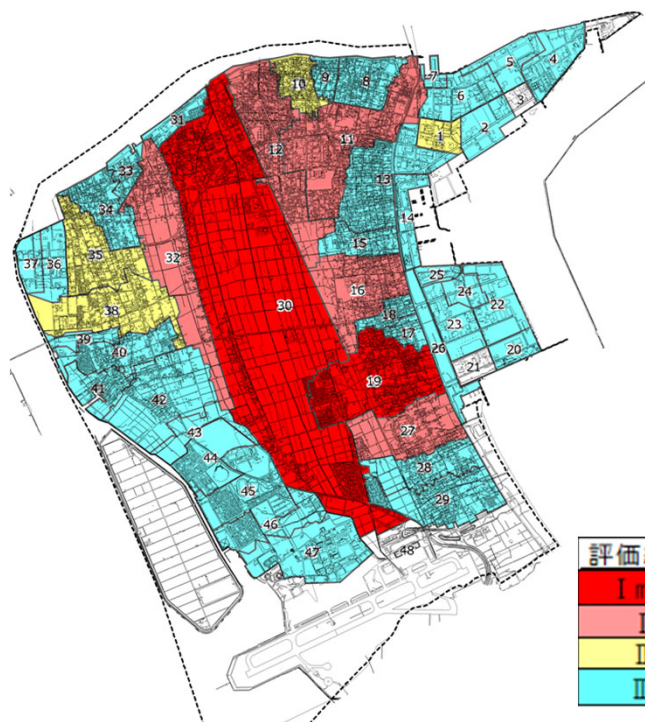
取組における効果

- ◆ 地域住民主導でハザードマップを作成することにより、地域住民の防災意識を高め、ため池が決壊する恐れがある場合に迅速かつ安全に避難場所へ移動することができる。

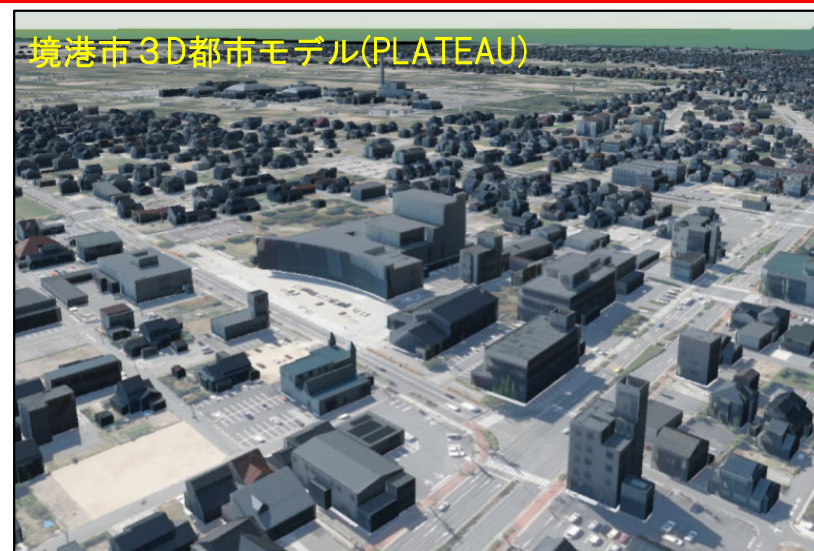
減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 － 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等	実施 主体	境港市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#53 内水ハザードマップ作成	減災協 番号	共通 6

取組概要

- ◆ ハード・ソフトの両面から総合的・計画的な対策を進めるため、「雨水管理総合計画」を策定
- ◆ 境港市 3D都市モデル(PLATEAU)を活用して完成した“内水浸水想定区域図”により、「内水ハザードマップ」を作成



(令和3年7月12日豪雨を受けた内水対策への取り組み)
1時間あたりの降水量が観測史上最大の80.5mmを記録するなど、記録的な大雨となり、水路越水(8水路)等による内水氾濫が発生し、道路冠水(通行止め:7路線)や住宅への浸水被害(床上浸水:1戸、床下浸水:30戸)、農地の冠水等が発生



実施状況等

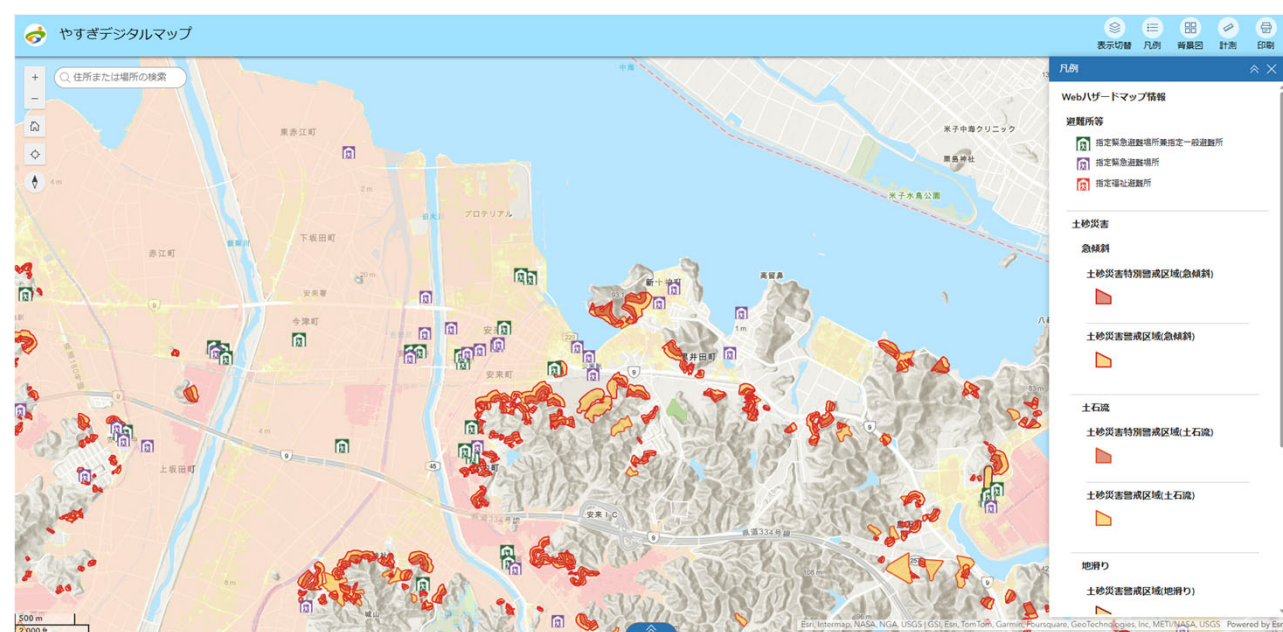
- ◆ 令和4年度
ハード・ソフトの両面から総合的・計画的な対策を進めるため「雨水管理総合計画」策定業務に着手
- ◆ 令和6年度
・ 境港市 3D都市モデル(PLATEAU)を活用して、内水浸水想定区域図を作成するとともに「雨水管理総合計画」を策定

- ◆ 令和7年度
・ ハード対策として、先行する雨水幹線築造工事に加え、雨水幹線の整備等を進める予定
・ ソフト対策として、浸水想定区域図を基に内水ハザードマップを作成し、市民へ配布するなど、防災意識の向上を図る。

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 － 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等	実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#54 ハザードマップの更新、配付	減災協 番号	

取組概要

- ◆ 出前講座や小中学校の防災学習などで現行ハザードマップの見方について周知
- ◆ 公開型GISによるWEBハザードマップの公開



令和4年に作成・配布した現行のハザードマップ（紙版）と令和7年3月に公開したWEBハザードマップ（画面は試験運用中のもの）

実施状況等

- ◆ 令和6年度 出前講座や小中学校の防災学習などで、ハザードマップの見方について周知
公開型GISによるWEBハザードマップの公開開始
- ◆ 令和7年度 引き続き、出前講座や小中学校の防災学習などでハザードマップの見方について周知
新たな洪水浸水想定区域等を反映させたハザードマップの作成

減災対策	① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 － 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	雲南市防災部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#55 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	減災 協 番号	—

取組概要

- ◆ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施。



実施状況等

- ◆ 普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行った。
- ◆ 避難情報、POTOKAによる気象観測情報の提供（6時間先までの雨量等予測）のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援。

取組における効果

- ◆ 避難行動のきっかけとなる情報提供の充実

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#56 「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	減災協 番号	共通12

取組概要

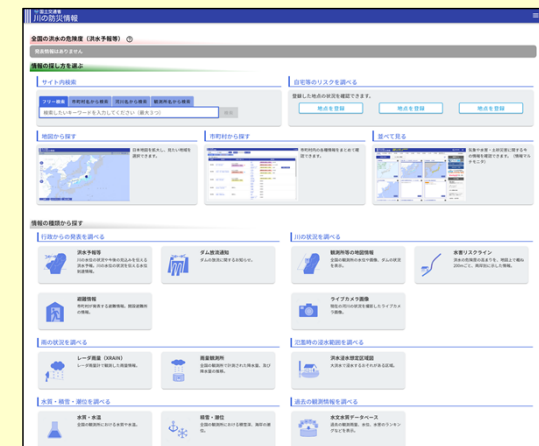
- ◆ 洪水予報連絡会や水防連絡会において、「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知

・洪水予報連絡会・水防連絡会：令和6年6月18日 WEBによる開催



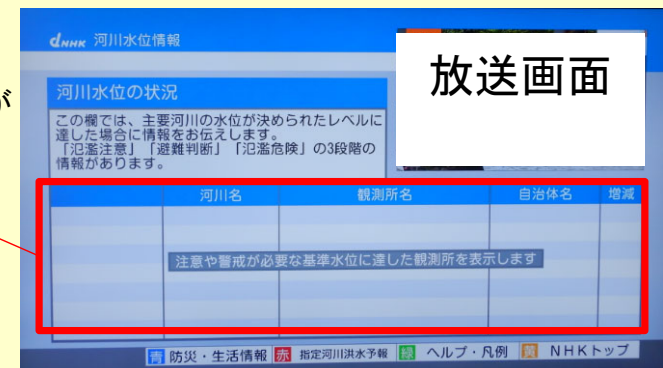
洪水予報連絡会・水防連絡会開催状況
(WEB)

川の防災情報 (情報マルチモニタ)



データ放送 (NHK総合)

基準水位を超過した観測所が表示されます



実施状況等

- ◆ 洪水予報連絡会や水防連絡会において、「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知を行った。

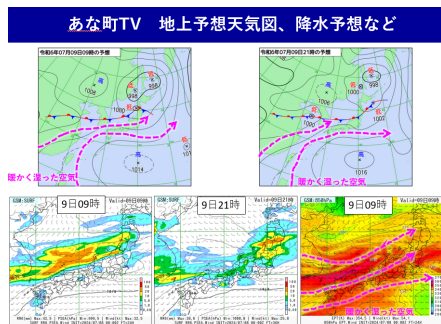
減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	気象庁 松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容 #57 超過洪水を見据えた自治体担当者の防災力向上支援 市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催 地域防災力向上のための人材育成（斐伊川） 市長に対し助言を行う者の育成・派遣（中海）		減災協 番号	共通12 斐伊川6、中海5

取組概要

◆ 平時から緊急時まで様々な方法で自治体防災担当者に対する支援を実施。

①あなたの町の予報官テレビ ②気象防災ワークショップ ③気象庁防災対応支援チーム（JETT）を積極的に派遣 ④「振り返り」により業務改善

実施状況



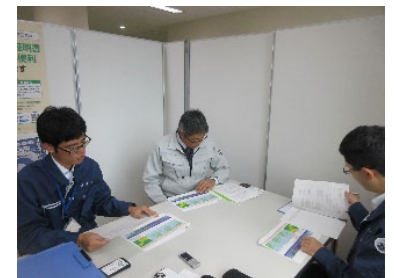
①あなたの町の予報官テレビ



②気象防災ワークショップ



③JETT派遣での気象解説



④「振り返り」業務改善への活用

実施状況等

- ① 市町村防災担当者向けに「あなたの町の予報官テレビ」と題した気象情報提供コンテンツを 毎週金曜日夕方や警報級の現象を見込む場合に「YouTube」にて配信。
- ② 洪水災害・土砂災害の発生が予想される状況を想定し 各種防災気象情報を参照しながら体制強化や避難情報発令のタイミングなどを検討する「気象防災ワークショップ」を開催。
- ③ 緊急時には「気象庁防災対応支援チーム(JETT)」を関係機関に派遣し気象状況について解説。
- ④ 大雨について県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換。

取組における効果

- ① 最新の気象状況や今後の見込みを動画で平易に解説することで 自治体防災担当者による体制強化の適切な判断等 流域の防災対応力向上に寄与。
- ② 臨場感のあるワークショップで緊急時の対応を学ぶことで 自治体防災担当者の適時適切な判断力向上に繋がり ひいては流域住民の防災対応力向上に効果。
- ③ 緊急時に気象台職員が直接解説することで 迅速かつ適切な防災対応の一助として貢献。
- ④ 災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#58 地域防災リーダーの育成	減災協 番号	斐伊川6、中海3

取組概要

- ◆ 地域の防災リーダーの担い手として、地域防災指導員設置要綱を制定し、現在115名に委嘱状を交付。
- ◆ 地域防災リーダーを増やすため防災士資格取得の支援、研修会の開催等を実施。

◆防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を補助(受講料など)

<資格取得実績>

令和4年度 7人取得

令和5年度 18人取得

令和6年度 13人取得



◆自主防災リーダー研修会

開催日時: 令和7年3月8日(土)9:00～12:00

開催場所: ホテル白鳥

参加者: 62名

内容: 避難所運営に関する講義

避難所運営ゲーム(HUG)



実施状況等

- ◆ 令和6年度 防災士の資格取得支援、研修会を開催した。
- ◆ 令和7年度 引き続き、防災士の資格取得支援、研修会の開催等を実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容		減災協 番号	斐伊川6

取組概要

- ◆ 自主防災組織の防災力向上及び活性化を図るため、地域における自主防災組織に参画している方又は参画することが見込まれる方に資格取得に係る経費（認証登録料及び教本代）の助成を行っている。

実施状況等

- ◆ 令和6年度 防災士の資格取得経費を助成した。
令和6年度助成実績 6名
- ◆ 令和7年度 引き続き、防災士の資格取得経費を助成する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	島根県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#60 地域防災力向上のための人材育成	減災協 番号	斐伊川6、中海5

取組概要

実施状況等

◆ 令和6年度

【避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

1. 日 時 令和6年10月16日（水） 松江商工会議所 大会議室 ほかテレビ会議
令和6年10月17日（木） いわみーる 401研修室 ほかテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約40名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
県内市町村による事例紹介、意見交換会（グループワーク）
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほか

【島根県自主防災組織リーダー研修】

1. 日 時 令和6年10月5日（土）～6日（日）
2. 場 所 島根県立男女共同参画センターあすてらす
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計 24名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほか
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほか



【島根県防災士養成研修】

1. 日 時 <第1回> 令和6年6月8日（土）～9日（日）
<第2回> 令和6年11月16日（土）～17日（日）
2. 場 所 <第1回> 島根県浜田合同庁舎 / <第2回> 島根大学
3. 受講者 <第1回> 59名 / <第2回> 67名 合計 126名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 松江地方気象台 久家次長 ほか



- ◆ 令和7年年度 ・避難行動要支援者・個別避難計画実務研修 R7実施に向け調整中
・島根県自主防災組織リーダー研修 R7実施予定
・島根県防災士養成研修 R7実施予定

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容		減災協 番号	
#61 地域防災リーダーの育成			

取組概要

- ◆ 自主防災組織や地域の防災指導者を育成するため、防災士の資格取得にかかる経費を助成した。



【画像】安来市HP上で防災士資格取得に関する情報を公開した。

実施状況等

- ◆令和 6 年度実施状況
 - 防災士の資格取得経費について、以下の通り助成した（補助率：1 0 ／ 1 0 ）。
 - ・防災士研修講座の教本代および受講料
 - ・防災士資格取得試験受験料
 - ・防災士資格認証登録料
 - ※旅費は対象外だが、申請あれば自主防災組織向けの補助金にて別途補助
- ◆令和 7 年度実施予定
 - 引き続き、防災士の資格取得経費を助成する。

．．． 令和 6 年度助成実績 4 名

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#62 報道機関との連携	減災協 番号	共通16

取組概要

- ◆ 報道機関と松江地方気象台、出雲河川事務所、浜田河川国道事務所との合同懇談会（Web会議）を開催

大雨特別警報の解除後の氾濫に対する注意喚起

○大雨特別警報の「解除」を安心情報と捉えた住民が自宅に戻った後に、時間がたってから氾濫が発生。大雨の後に時間差で発生する氾濫への注意喚起が必要であることから、大雨特別警報の解除を警報への切替と表現。

○警報への切替に合わせて、今後の水位上昇の見込みなどの河川氾濫に関する情報として洪水予報（臨時）を発表。

○メディア等を通じた住民への適切な注意喚起を図るため、予め本庁等の合同記者会見等による周知を図るとともに、SNSや気象情報、ホットライン、JETT（気象庁防災対応支援チーム）による解説等、あらゆる手段で注意喚起を実施

○「引き続き、避難が必要とされる警戒レベル4相当が継続。なお、特別警報は警報に切り替え」と伝えるなど、どの警戒レベルに相当する状況が分かりやすく解説

大雨特別警報の切替に合わせて洪水予報（臨時）を発表

今後の水位上昇の見込みなどの河川氾濫に関する情報として洪水予報（臨時）を発表し、引き続き警戒が必要であること、大河川においてはこれから危険が高まることを注意喚起

メディア等を通じて住民へ適切な注意喚起を図るため、予め本庁等の合同記者会見等による周知を図るとともに、SNSや気象情報等あらゆる手段で注意喚起を実施

大河川は特殊な状況だが、河川氾濫は、氾濫は止まらない

大河川は特殊な状況だが、河川氾濫は、氾濫は止まらない

大河川は特殊な状況だが、河川氾濫は、氾濫は止まらない

15

河川の情報提供（川の防災情報）

水位計・河川監視カメラの見方

- 国土交通省「川の防災情報」により各水位計や河川監視カメラの情報が閲覧できる。



実施状況等

- ◆ **令和6年度 実施状況**
開催状況（第1回）
○日時：令和6年7月17日（水）
○場所等：Web会議
○テーマ・「洪水予報と河川に関する情報の発信について」
・「府県情報の改善 線状降水帯発生の可能性が高まった際の府県単位での呼びかけ」
・「松江地方気象台の記者会見実施の目安」
※令和6年度は鳥取県内の国土交通省と気象台も合同で開催。

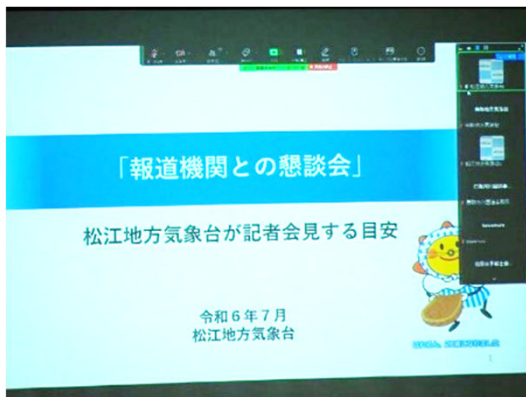
- ◆ **令和7年度 実施予定**
引き続き懇談会を開催し、情報共有を行う（第1回）
○日時：令和7年6月頃開催予定

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	気象庁 松江地方気象台
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#63 地域防災力向上を目的とした官民の多角的な連携 避難情報の提供、避難訓練の実施支援	減災協 番号	共通16 共通 6

取組概要

- ◆ 報道機関やケアマネージャー等官民の多角的な連携を維持強化

実施状況



①報道機関との懇談会



②CATV協議会と番組制作



③出前講座

実施状況等

- 報道機関との懇談会を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催。防災気象情報等について解説したほか 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について各機関と連携を強化。
- 島根県CATV協議会と定期的（年4回）に番組制作を実施し、住民に対して防災知識の普及・啓発を図る。
- 要配慮者を適切に避難させるため ケアマネージャーや外国人等に対して防災気象情報の内容や利活用について解説。

取組における効果

- 報道機関との懇談会は Web開催により放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現。情報の伝え手である報道機関がより正確な情報を発信できることで受け手である住民の避難行動等につながり 流域の防災対応力向上が期待される。
- CATV協議会と番組制作は住民に対して普及・啓発を行うことで防災知識の向上が期待される。
- 水害の危険度や流域の特徴を正確に把握することでケアマネージャーや外国人等が防災気象情報を利活用した避難計画の策定を行い 要配慮者の安全・迅速な避難行動を促進する効果が得られる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲市防災安全部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#64 マイ・タイムラインの普及促進	減災協 番号	共通9、18

取組概要

- ◆ マイ・タイムラインの作成について、HP等で周知した。



実施状況等

- ◆ マイ・タイムラインの作成勧奨について、出雲河川事務所と協力して、防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等の機会をとらえ周知した。
- ◆ 島根県立大学出雲キャンパスと協力して、地域イベントにて、マイ・タイムラインの普及啓発活動を実施した。
- ◆ 引き続き、マイ・タイムラインの普及促進を図る。

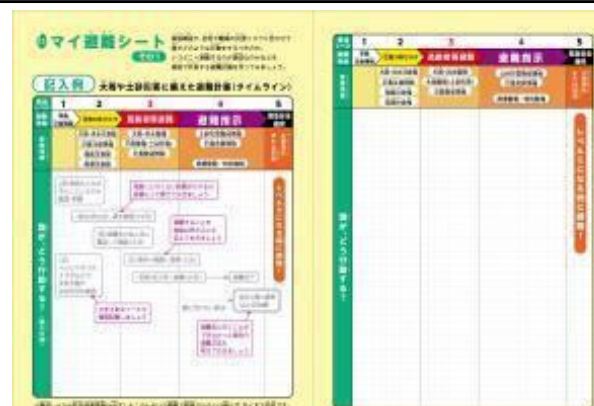
取組における効果

- ◆ マイ・タイムラインの普及促進。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化 ■住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援	実施 主体	米子市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#65 災害をより「自分事」として捉え適切な避難行動につなげるため『よなご避難ノート』を作成配布	減災協 番号	共通18

取組概要

- ◆ 災害をより「自分事」として捉え適切な避難行動につなげるため『よなご避難ノート』を作成配布



マイ避難シート
(タイムラインシート)



家族構成、連絡先、
常持ち出品チェックシート

実施状況等

- ◆ 令和4年度に避難ノートを作成
- ◆ 令和5年3月下旬に市内の全世帯（約47,000世帯）に配布を実施
- ◆ マイ・タイムラインについても掲載、周知活用を行う
- ◆ 令和7年度も引き続き、継続して公共施設等での配布の実施及びノートを活用しての啓発研修などを実施する

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	鳥取県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#66 住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援	減災協 番号	共通20

取組概要

◆ 支え愛マップの取組み支援等

○支え愛マップづくりインストラクター養成研修

○【取組み時に活用いただきたい動画】支え愛でまちづくり！～「支え愛マップ」でつながる地域～（県社協作成）

<https://www.youtube.com/watch?v=HaDYnCUTO9w>（YouTubeにて公開）

取組状況

支え愛マップ作成状況



支え愛マップ完成



マップを活用した避難訓練や救急救命研修を実施



実施状況等

◆ 令和6年度 ○支え愛マップづくりインストラクター養成研修

【目的】 マップづくりの推進役として自治会等を支援するスタッフを育成する。

【対象者】 市町村社会福祉協議会職員、市町村職員、防災士

【R6実績】（内容）マップづくり体験、個人情報保護法の基礎、災害情報の取得、まちあるきのポイント

（参加者数）62名（開催日・場所）6/3 倉吉体育文化会館・10/11 上灘コミュニティセンター

○支え愛マップづくりの取組状況

【目標】 40地区／年

【R6実績（R7年3月12日時点）】新たに28地区が作成

◆ 令和7年度 水害・土砂災害に備え、防災・土木部局が連携して、自治会等に安全な避難場所・経路等について助言するとともに、マップを活用した訓練の実施をサポートしながら、地域防災力の強化を図っていく。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#67 住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援	減災協 番号	共通18

取組概要

- ◆ 住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援

■マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どのようなタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

出前講座の状況



出前講座の状況



マイ・タイムライン
検討ツール



実施状況等

- ◆ マイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援、普及のため、流域の小学生に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、マイ・タイムラインの目的や検討・作成方法について出前講座で説明を行った。
 - ・ 日 時：令和6年9月19日（木）
 - ・ 場所等：松江市立城北小学校
 - ・ 対象者：松江市立城北小学校
 - ・ 日 時：令和6年10月10日（木）
 - ・ 場所等：大橋川コミュニティセンター
 - ・ 対象者：松江市立松江第三中学校
- ◆ 令和6年度 引き続き、出前講座等で説明を行い、マイタイムラインの普及に努める。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#68 住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援	減災協 番号	共通18

取組概要

- ◆ 松江市では令和2年度に全戸配布した防災ガイドブックにマイ・タイムラインに関する項目を掲載。
- ◆ 出前講座等で防災ガイドブックを活用し、マイ・タイムラインについて周知等を行っている。



防災ガイドブック
27、28頁

②マイ・タイムラインの作成

避難指示などが発令されたとき、
“自分だけは大丈夫”と思ったことは
ありませんか？
いざというときにあわてず行動する
ために、いつ、何をするかを整理
しておきましょう。
それが、マイ・タイムラインです。
家族でよく話し合って、マイ・タ
イムラインをつくってみましょう。

作成例

（〇〇時） いざという時にどう動く？ 保存版

まつえマイ・タイムライン

自宅の危険度 ハザードマップで調べた自宅の危険度を記入しておきましょう。

洪水浸水予想 2.0 m 土砂災害警戒区域 〇 〇〇全壊 〇〇全壊

濃煙浸水予想 m 〇〇全壊 〇〇全壊

私の避難場所は、 です。

レベル	1	2	3	4	5
早期注意情報					
注意情報					
避難準備					
避難指示					
災害発生					

家族全員の行動を考えておきましょう！

（時） いざという時にどう動く？ 保存版

まつえマイ・タイムライン

自然災害から自分たちの命を守るため、災害が近づく前にあらかじめ取るべき行動を決めておく、いざというときの避難行動に役立ちます。自分の行動予定表「マイ・タイムライン」を作ってみましょう。

自宅の危険度 ハザードマップで調べた自宅の危険度を記入しておきましょう。

洪水浸水予想 m 土砂災害警戒区域 〇 〇〇全壊 〇〇全壊

濃煙浸水予想 m 〇〇全壊 〇〇全壊

私の避難場所は、 です。

レベル	1	2	3	4	5
早期注意情報					
注意情報					
避難準備					
避難指示					
災害発生					

携帯を充電 ガソリンを入れる （ ）に避難 コロナ禍では分散避難をしましょう

避難準備開始 避難開始 持ち出し品の （ ）を確認

自宅の2階 避難・他人宅 避難先

実施状況等

- ◆ 令和6年度 出前講座等で防災ガイドブックを活用し、マイ・タイムラインについての周知を実施した。
- ◆ 令和7年度 引き続き出前講座等で防災ガイドブックを活用し、マイ・タイムラインについての周知を実施。

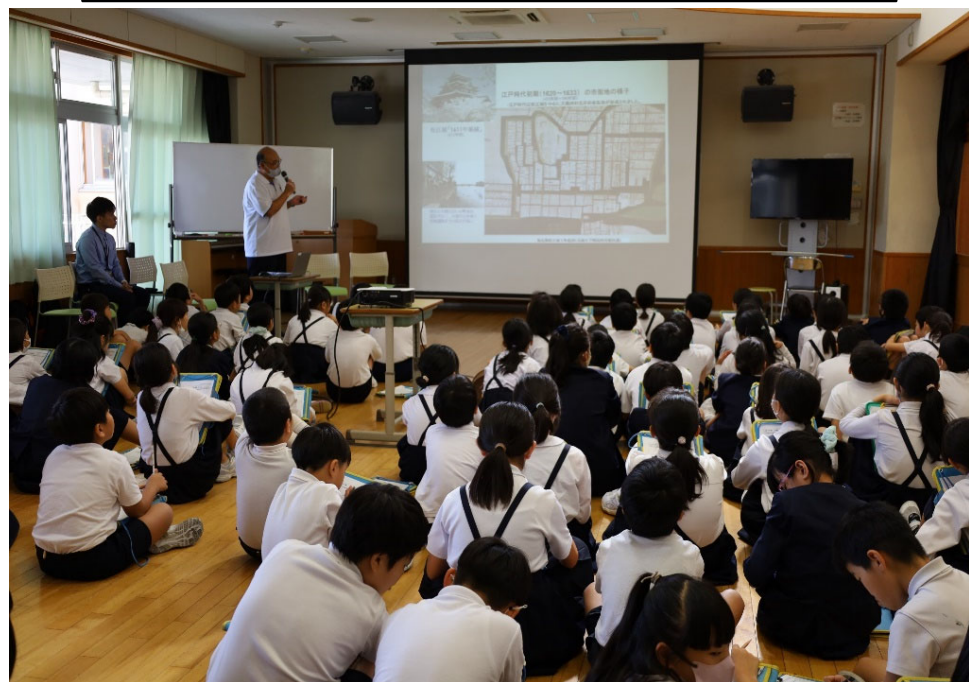
減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#69 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 市内小学校等への防災出前授業の実施

市内小学校等への防災出前授業の実施

出雲河川事務所と協同の防災出前授業



防災教育普及のため小中学校へ出前授業を実施している。



○日 時:令和5年10月6日(金)
会 場:城北小学校
参加者:4年生 93人(3クラス)

実施状況等

- ◆ 令和6年度 引き続き出雲河川事務所等の関係機関と連携した出前授業を実施

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#70 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 防災教育普及のため市内小学校等への防災出前授業の実施。

鹿島東小学校5年生授業の様子



実施状況等

- ◆ 令和6年度 市内小学校等への防災出前授業の実施
 - 日 時：令和6年5月31日(金)
参加者：美保関小学校 4年生 25人
 - 日 時：令和6年 9月11日(水)、9月20日(金)
10月2日(水)、12月5日(木)
12月10日(火)
参加者：鹿島東小学校 5年生15人が5講座受講
 - 日 時：令和6年7月9日(火)
参加者：島根中学校 3年生 24人
 - 日 時：令和6年9月9日(月)
参加者：中央小学校 4年生 36人
 - 日 時：令和6年9月25日(水)
参加者：城北小学校 4年生 98人 など
- ◆ 令和7年度 引き続き小中学校と連携した出前授業を実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#71 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充	減災協 番号	

取組概要

- ◆ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充

市立布部小学校

- 日にち: 令和7年2月18日(火)
- 会 場: 安来市役所
- 参加者: 3・4年生・教諭／6人
- 内 容: 防災知識の学習、施設見学など

防災学習の様子



市立第三中学校

- 日にち: 令和6年11月20日(水)
- 会 場: 市立第三中学校
- 参加者: 3年生・教諭／約50人
- 内 容: 防災知識の学習、資機材組立など

防災学習の様子



実施状況等

- ◆ 令和6年度 小学生・中学生を対象に防災学習を実施（7校）
- ◆ 令和7年度 引き続き、小中学生などを対象とした防災学習を実施する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	鳥取県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#72 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 防災意識向上への「防災教育」、河川等の役割を理解してもらう「河川（砂防）学習会」を実施

鳥取県消防学校



二部小学校



大山小学校



ドローン飛行実演



土石流模型実験



実施状況等

- ◆ 令和5年度 【防災教育（洪水・土砂災害・ドローン）
米子市立車尾小学校(4年生)、米子市立就将小学校(6年生)、
米子市立箕蚊屋小学校(5年生)、大山町立大山小学校(5年生)
- ◆ 令和6年度 伯耆町立二部小学校（3・4年生）、大山町立大山小学校（5年生）
- ◆ 令和7年度 防災教育への専門家派遣事業、要請等により継続実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及	実施 主体	島根県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#73 地域の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）知識の普及	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 小中学校、保育所などと連携した地域の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）知識の普及

河川沿いに立地する保育園への出前講座

実施日：令和6年7月17日（水）
対 象：平田保育所 3～5 歳児 119名

【出前講座の内容】

- 紙芝居「台風がくるぞ」
- スライド「洪水から命を守るために気を付けること」
- 避難するときの合言葉「お・は・し・も」について

出前講座の様子



小学校を対象とした出前講座

実施日：令和6年9月10日（火）
対 象：古志原小学校 4 年生 114名

【出前講座の内容】

- 川の災害について
- 土砂災害について
- 模型実験

出前講座の様子



実施状況等

- ◆ 令和7年度実施予定 出前講座を継続して実施する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#75 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施	減災協 番号	共通19

取組概要

- ◆ 公民館区ごとの防災訓練を地区主体で実施。
- ◆ その際に、実技・研修での講師を務めるなどの支援を実施。

秋鹿地区 防災訓練の様子



実施状況等

- ◆ 令和6年度
 - 法吉地区防災訓練 実施日：令和6年5月26日（日）
会 場：法吉公民館
参加者：法吉地区住民約70名
 - 忌部地区防災訓練 実施日：令和6年6月23日（日）
会 場：忌部公民館
参加者：忌部地区住民約70名
 - 秋鹿地区防災訓練 実施日：令和6年6月30日（日）
会 場：秋鹿小学校
参加者：秋鹿地区住民約80名 など計15地区
- ◆ 令和7年度 引き続き、地区主体の防災訓練に対する支援を実施。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#76 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施	減災協 番号	共通19

取組概要

- ◆ 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施



実施状況等

- ◆ 令和6年度 地区防災訓練へ職員を派遣し、地区災害対策本部と連携した防災訓練を実施した。
- ◆ 令和7年度 引き続き地区災害対策本部と連携し防災力を高める。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#77 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施	減災協 番号	

取組概要

- ◆ 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施



【写真】防災訓練の様子

実施状況等

- ◆令和6年度 関係機関や自主防災組織等と連携して避難所開設・運営訓練を実施
 - 実施日：令和6年10月27日（日）
 - 会 場：市立荒島小学校体育館
 - 参加者：荒島小校区の防災組織ほか、関係機関・消防団など約55人
 - 内 容：避難所の開設・運営
- ◆令和7年度 引き続き、住民参加型の避難訓練を実施

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	米子市総務部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#78 防災学習、出前講座、研修、訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	中海3

取組概要

- ◆ 防災意識向上のため、地域住民、小学校に向けて防災学習等の実施や福祉施設等への訪問を行い、避難情報や知識の普及啓発を図る。

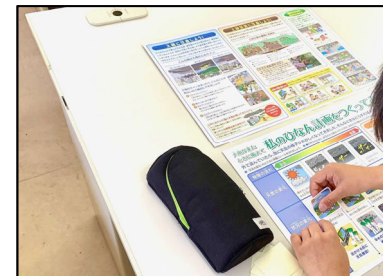
実施状況



米子市防災訓練 講話研修
(春日地区・箕蚊屋体育館)



防災キャンプの実施



小学校での防災学習



市民配布の避難ノートも活用

実施状況等

- ◆ 地域や学校に対し出前講座、防災学習の実施 令和6年度 計98回(R7.3月末現在)
- ◆ 福祉施設等への訪問による意見交換 令和6年度 10施設実施(R7.3月末現在)
- ◆ 米子市防災訓練の実施 (令和6年度は春日地区・10自治会において実施 参加者200名)
- ◆ 今後も継続して普及啓発等を実施する。

取組における効果

- ◆ 地域、学校に対し啓発のため学習等実施し、情報や知識を取り入れることにより防災意識の向上を図ることができる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	境港市
流域治水			
	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#79 防災訓練支援、出前講座、防災イベント（さかいみなと消防・防災フェア）等を通じた地域住民・企業等の防災知識の普及及び防災意識の啓発	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 防災訓練支援、出前講座等により防災知識を普及
- ◆ 鳥取西部地震の発生した10月6日前の日曜日に「さかいみなと消防・防災フェア」を開催し、市民の防災意識を高揚

防災授業



令和6年9月29日「さかいみなと消防・防災フェア」

複数自治会合同の 津波避難訓練支援



出前講座



消防団活動展示



自衛隊・市役所職員合同の防災食体験



自衛隊・消防・警察等による各種展示



実施状況等

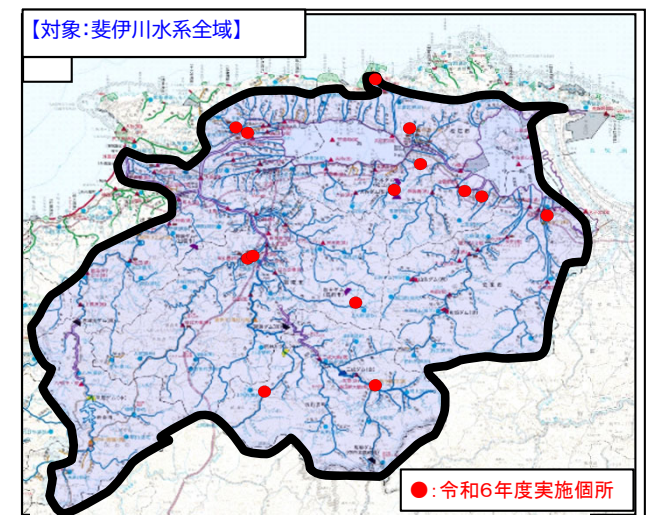
- ◆ 令和5年度 保育園、学校、自治会、企業等への防災訓練支援、出前講座の実施、10月1日「さかいみなと消防・防災フェア」開催
- ◆ 令和6年度 保育園、学校、自治会、企業等への防災訓練支援、出前講座の実施、9月29日「さかいみなと消防・防災フェア」開催
- ◆ 令和7年度 保育園、学校、自治会、企業等への防災訓練支援、出前講座を実施予定、10月5日「さかいみなと消防・防災フェア」開催予定

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	島根県土木部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#80 防災学習、出前講座、研修、訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 近年の水害の現状と水防情報の概要、情報の入手および利用方法について説明する出前講座や防災学習会等を開催する。

実施状況



実施状況等

- ◆ 斐伊川水系内で14回開催。
 - 開催場所：みなみ保育所、平田保育所、三刀屋地区まちづくり協議会、古志原小学校、法吉小学校、忌部小学校、阿井小学校、横田小学校、恵曇小学校、三刀屋高校、平井建設（株）、揖屋小学校、錦新町保育園、大井自治会
- ◆ 継続して出前講座等を開催する。

取組における効果

- ◆ 防災意識の向上

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化		実施 主体	安来市総務部 (防災課)
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策			
事業内容		#81 防災学習、出前講座、研修、訓練等を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	
取組概要		◆ 自治会や自主防災組織、福祉事業所等の各種団体を対象とした出前講座を実施した。		



【写真】出前講座の様子

実施状況等

- ◆ 令和 6 年度実施状況
出前講座：22件
- ◆ 令和 7 年度実施予定
出前講座等による意識啓発を継続実施する。

取組における効果

- ◆ 様々な機会を通じて防災に関する意識啓発を図ることで、地域防災力を強化することができ、災害時の被害軽減につながる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市 防災危機管理課
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#82 防災学習，出前講座，研修，訓練を通じた 地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 各学校への防災学習の実施（出前授業、避難所運営ゲーム（HUG）の実施等）。
- ◆ 自治会、民間企業等への出前講座の実施。

実施状況



実施状況等

- ◆ 令和6年度 防災学習：小学校13校、中学校3校、高校2校、大学1校 出前講座：131件
- ◆ 鹿島東小学校では、令和6年度に5年生に対し、防災学習を実施。
授業：「私たちの町は、どんな災害の危険があるのだろうか」 内容：松江市の災害の歴史・災害に備えた松江市の取組の紹介、マイタイムラインの作成。

取組における効果

- ◆ 子どもたちに災害について学んでもらい、防災意識の啓発が期待できる。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	出雲市防災安全部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#83 防災学習、出前講座、研修、訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	共通13

取組概要

- ◆ 防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等への職員派遣を実施する。

左:出雲市立塩冶小学校における防災学習



右:外国人住民向け防災学習



実施状況

実施状況等

- ◆ 防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等へ職員派遣した。
- ◆ 令和6年度実績 31件
- ◆ 写真は、出雲市立塩冶小学校および外国人住民向け防災学習における防災学習の様子。
- ◆ 引き続き、防災出前講座、防災学習及び地区防災訓練等へ職員派遣する。

取組における効果

- ◆ ハザードマップの活用方法など災害への備え等について普及啓発し、また、訓練を通して各地区との連携を確認する。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	雲南市防災部
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#84 防災学習，出前講座，研修，訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災 協 番号	—
取組概要	◆ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施。		

実施状況



防災に関する出前講座の開催

実施状況等

- ◆ 自主防災組織で実施された防災訓練や外国人住民向け防災研修会において出前講座を実施した。

取組における効果

- ◆ 防災意識の向上

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	奥出雲町総務課
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#85 防災学習，出前講座，研修，訓練を通じた地域住民・企業等への意識啓発	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 地域、学校等を対象に出前講座を実施する。

実施状況



実施状況等

- ◆ 町内12回の出前講座の開催
対象：児童、高校生、自主防災組織役員など。 内容：防災に関する講演会、避難所体験など。
- ◆ 引き続き、地域と連携し講演会、訓練等を実施する。

取組における効果

- ◆ 有効な避難行動を行うために平常時からの助け合いが必要であることなどを共有することができた。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	雲南市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#86 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施	減災 協 番号	共通14
取組概要	◆ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施（斐伊川） ◆ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及（中海）		



実施状況等

- ◆ 令和6年度 自主防災組織や事業所、外国人住民等を対象に、気象防災アドバイザーや市担当者による出前講座を実施した。
- ◆ 令和7年度 引き続き出前講座を継続して実施することにより、防災知識の普及を図る。

減災対策	①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組－■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化	実施 主体	松江市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#87 防災出前講座や避難所運営ゲーム（HUG）の実施	減災協 番号	共通14

取組概要

- ◆ 住民の防災意識の向上を図るため、依頼のあった自治会、事業所等へ出前講座を実施。

出前講座の様子

実施日：令和6年6月23日（日）
対 象：忌部地区住民等 70名



防災研修会（座学）の様子

実施日：令和6年10月5日（土）
対 象：大野地区住民等 80名



防災研修会（避難所設営）の様子

実施状況等

- ◆ 令和6年度 自治会等への防災出前講座 131回開催（内：HUG19回）
- ◆ 令和7年度 引き続き自治会・事業所等へ出前講座や避難所運営ゲーム（HUG）を実施。

減災対策	②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組－■施設運用の確実な実施	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#88 排水施設の操作説明会の実施	減災協 番号	中海6

取組概要

- ◆ 各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施

○講習会の説明内容

- ・ 排水門操作に関する留意事項
- ・ 水位情報等の入手方法
(電話応答、川の防災情報、潮位予測情報等)
- ・ 操作要領(操作水位)の確認
- ・ 適切な操作及び点検方法について
- ・ 不具合が発生した場合の対処方法
- ・ 操作記録簿の作成方法



揖屋9号排水門(R6.6.10)



安来市会場(R6.6.10)



本庄南排水門(R6.6.12)



田代川排水門(R6.6.24)

実施状況等

- ◆ 令和6年度 5月29日～6月8日にかけて、各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施。

6月10日 安来市、松江市(東出雲地区) 6月11日 雲南市、米子市

6月11日 米子市

6月12日 松江市(朝酌地区、八束地区)

6月13日 出雲市

6月24日 境港市

※松江市は広域であるため、ブロックに分けて実施

- ◆ 令和7年度 出水期前に水位等の情報入手方法、操作要領の把握、適切な施設操作及び点検を行うこと等を目的とし、座学と現地における操作及び点検方法の説明を実施予定。

減災対策	②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組－■施設運用の確実な実施	実施 主体	鳥取県
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#89 水防関係者間での連携、協力に関する検討	減災協 番号	中海6

取組概要

- ◆ 出水対応に備えて「排水ポンプ車」講習会の実施



実施状況等

- ◆ 令和5年度 出水期前に実施
- ◆ 令和6年度 令和6年6月4日（火）
場 所：法勝寺川（南部町境）、小松谷川（米子市下安曇）、大川（米子市福市）、水貫川（米子市皆生新田）
参 加 者：米子県土整備局および南部町の職員 約20名
講習概要：現地確認及び排水ポンプ車基本操作、排水ホースの接続訓練等。駐車位置や留意事項も確認。
※ 南部町境排水ポンプ場では南部町職員も合同で訓練を実施
- ◆ 令和7年度 出水期前に継続実施予定

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施－■水防活動の効率化及び水防体制の強化	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#90 地域防災力向上のための人材育成	減災協 番号	斐伊川8

取組概要

- ◆ 水防専門家、防災エキスパートを講師とした水防工法の講習会の実施



改良積み土のう工



シート張り工

実施状況等

- ◆ 令和6年度 斐伊川水防訓練（雲南市）

日時：令和6年6月2日（日）9:00～12:00

開催場所：雲南市三刀屋町下熊谷地先（里熊大橋上流）

内容：被害を最小限にとどめるための水防活動において必要となる代表的な水防工法の習熟を重点に訓練を行った。

訓練工法：月の輪工、シート張り工、~~木流し・竹流し工~~、積み土のう工、改良積み土のう工、釜段工

【参加機関】・出雲市水防団・松江市消防団（水防隊）・雲南市消防団・出雲市・松江市・雲南市・島根県・気象庁松江地方気象台

・中国地方防災エキスパート島根県内事務局・国土交通省出雲河川事務所 参加人数 約280人

- ◆ 令和7年度 6月1日（日）に水防訓練と合わせて実施予定

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川) ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海) – ■水防活動の効率化及び水防体制の強化	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#91 出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施	減災協 番号	共通21

取組概要

- ◆ 洪水に対しリスクの高い区間である重要水防箇所を点検（視察）
- ◆ 各市毎に乗用車で移動し、現地において重要水防箇所を確認
- ◆ 現地にて重要水防箇所の評定基準等の説明



出雲市（R5年6月22日）



松江市（R5年7月3日）

実施状況等

- ◆ 令和6年度 重要水防箇所の合同点検(視察)
開催日：令和6年6月18日（火）～6月26日（水）
6月18日 安来市管内 6月20日 出雲市管内
6月21日 松江市管内 6月24日 境港市管内
6月25日 雲南市管内 6月26日 米子市管内
- ◆ 令和7年度 出水期までに合同点検を実施する予定

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)－■水防活動の効率化及び水防体制の強化 ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#92 備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	減災協 番号	斐伊川9、共通 2 3

取組概要

- ◆ 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。
- ◆ 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。
- ◆ 関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。
- ◆ 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。



実施状況等

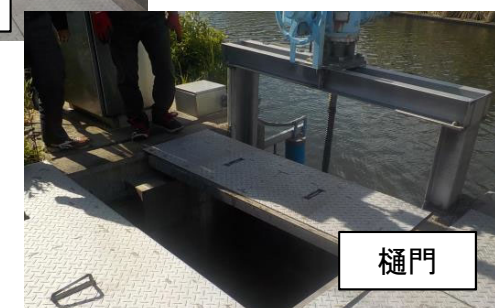
斐伊川水系水防連絡会

- ◆ 令和3年度、令和2年度 コロナウィルス感染拡大防止のため書面配布により実施。
- ◆ 令和4年度 令和4年6月17日にテレビ会議方式で実施。
- ◆ 令和5年度 令和5年6月16日にテレビ会議方式で実施。
- ◆ 令和6年度 令和6年6月18日にテレビ会議方式で実施。
- ◆ 令和7年度 出水期までに開催予定

減災対策	②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組－■水防活動の効率化及び水防体制の強化	実施 主体	米子市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#93 水防関係者間での連携、協力に関する検討（内水対策の補助ポンプ設置）	減災協 番号	共通23

取組概要

- ◆ 出水期（6月～10月）の中海潮位上昇時、旗ヶ崎承水路の樋門閉鎖（逆流防止）による内水滞留の排水対策として補助排水ポンプ（8インチ）設置配備。（米子市都市整備部 道路整備課）



実施状況等

- ◆ 令和6年度 引き続き、団地内事業者要望等により設置を検討。

減災対策	②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施－■水防活動の効率化及び水防体制の強化	実施 主体	出雲市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#94 水防資機材点検の実施	減災協 番号	斐伊川9

取組概要

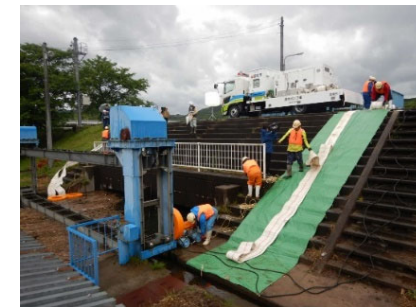
- ◆ 消防団と水防資機材を点検し、必要に応じ資機材の更新を行う。



実施状況等

- ◆ 令和6年度 消防団と水防資機材を点検し、必要に応じ資機材の更新を行った。
- ◆ 令和7年度 引き続き、消防団と水防資機材を点検し、必要に応じ資機材の更新を行う。

減災対策	③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策－■排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施	実施 主体	雲南市
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容		減災 協 番号	斐伊川12
#95 排水計画に基づく排水訓練の実施			
取組概要			
◆ 出水対応に備えて「排水ポンプ車」講習会の実施			



実施状況等

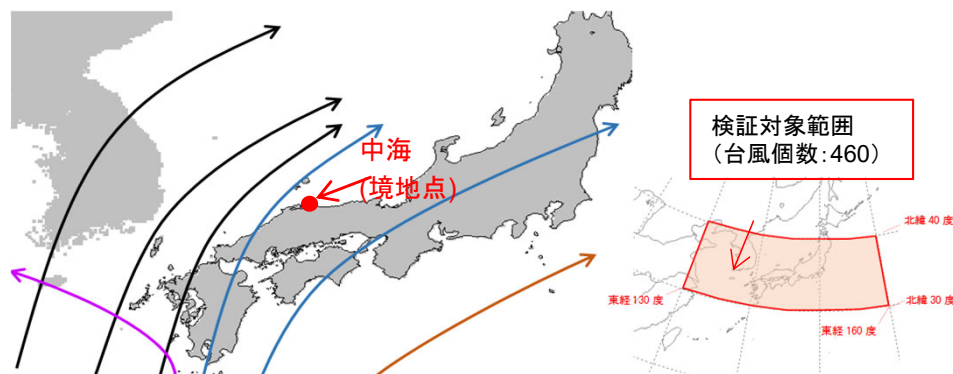
- ◆ 令和6年度 市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施した。
日 時： 令和6年5月16日（木）
場 所： 三谷川（雲南市三刀屋町三刀屋）
参 加 者： 雲南市、雲南県土整備事務所、委託業者
訓練概要： 出水期を前に、豪雨災害による三谷川の内水氾濫を想定し、市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの排水訓練を実施。
- ◆ 令和7年度 市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施する。

減災対策	③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組－■想定最大規模高潮における浸水シミュレーション検討の進め方	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#96 水防関係者間での連携、協力に関する検討	減災協 番号	中海7

取組概要

- ・ 本州に上陸せずに日本海へ移動し、中海北側を通過する経路（経路1）を台風が通過した場合に、境地点潮位偏差が最も大きくなる。（対象：1951年～2015年に発生し、日本周辺を通過した全460台風）
- ・ 経路1の台風時は境地点気圧最低値は台風中心が最も接近した時刻で生起するが、境潮位偏差最大値は台風中心位置が北緯40度以北となる時点で生起する傾向がある。

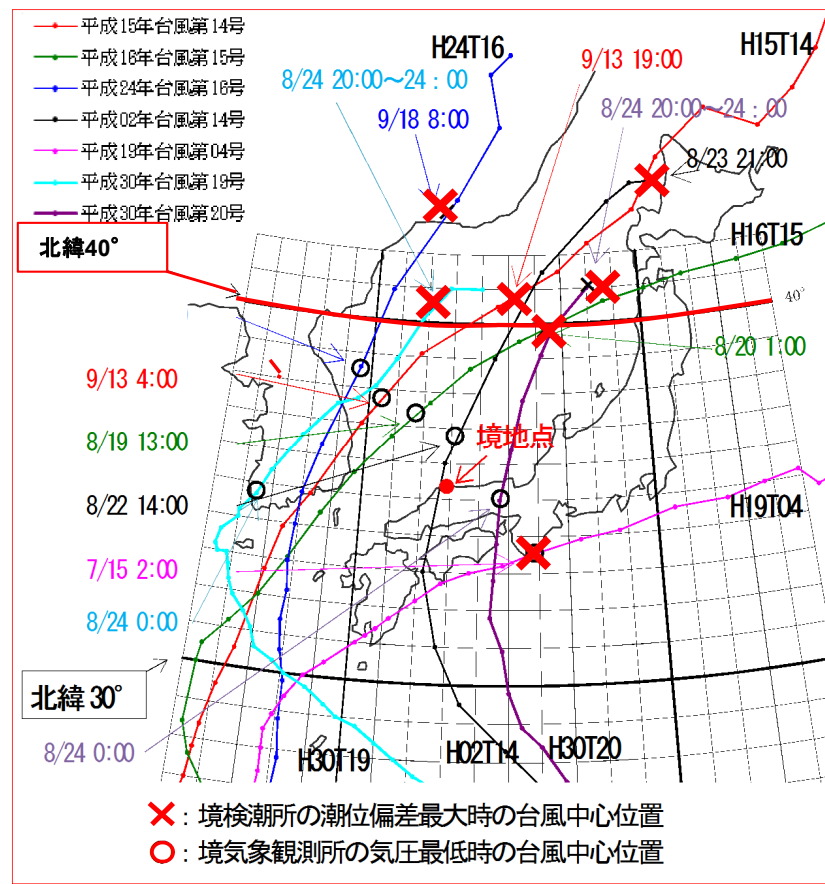
台風経路と中海潮位偏差の関係



経路1：本州に上陸せずに日本海へ移動し、中海北側を通過
経路2：中海（経度133.2度）を通過する前に本州に上陸、もしくは中海より南側を通過して本州に上陸し、北に移動
経路3：南より接近するが日本に上陸せずに日本の西側へ移動
経路4：上陸せずに太平洋を東側に通過

台風経路	台風個数	境潮位(H.P.m)		境潮位偏差(m)	
		最高	上位5位平均	最大	上位5位平均
経路1	133	1.102	1.041	0.630	0.560
経路2	159	0.962	0.856	0.400	0.358
経路3	22	0.776	0.763	0.250	0.227
経路4	146	1.002	0.836	0.554	0.365
2018年19号	—	0.901	—	0.360	—
2018年20号	—	0.901	—	0.360	—

最大潮位偏差発生時刻の台風位置



実施状況等

減災対策	③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組－■想定最大規模高潮における浸水シミュレーション検討の進め方	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#97 最新の地形データ（R3計測データ）をもとに浸水想定図を作成	減災協 番号	中海7

取組概要

◆ 最新の地形データ（R3計測データ）をもとに浸水想定図を作成予定。

・ 中海における想定最大高潮シミュレーション

○現在の検討状況

・外力について、過去の台風の実績を参考に、中海沿岸で潮位偏差が最大となる台風経路を想定



○今後の予定

最新の地形データ(R3計測データ)をもとに浸水想定図を作成予定。

斐伊川水系洪水浸水想定区域図



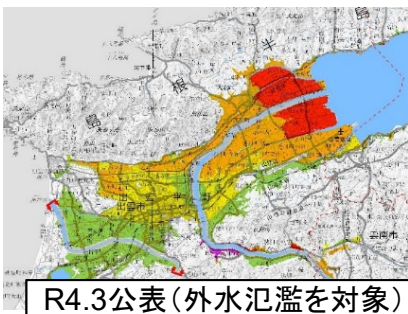
外力条件 L1(1/150規模の降雨)
L2(想定最大規模の降雨)

堤内地盤高 H22測量成果(5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)

(中海・大橋川・宍道湖、斐伊川、神戸川)

今後の予定 以下に該当する場合変更を想定

多段階浸水想定図及び水害リスクマップ



外力条件 高～中頻度の降雨
(1/10、1/30、1/50、1/100)

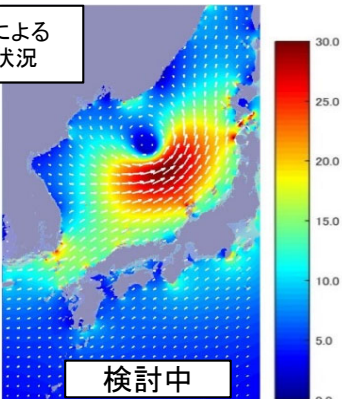
堤内地盤高 H22測量成果(5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)

(中海・大橋川・宍道湖、斐伊川、神戸川)

今後の予定 R7年度末を目標に内水氾濫も考慮したリスクマップを作成

想定最大規模高潮における浸水シミュレーション

中海モデルによる
風場の再現状況



外力条件 想定最大規模の高潮

堤内地盤高 R3年測量成果(0.5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)

(中海)

今後の予定 最新の地形データ(R3計測データ)をもとに浸水想定図を検討

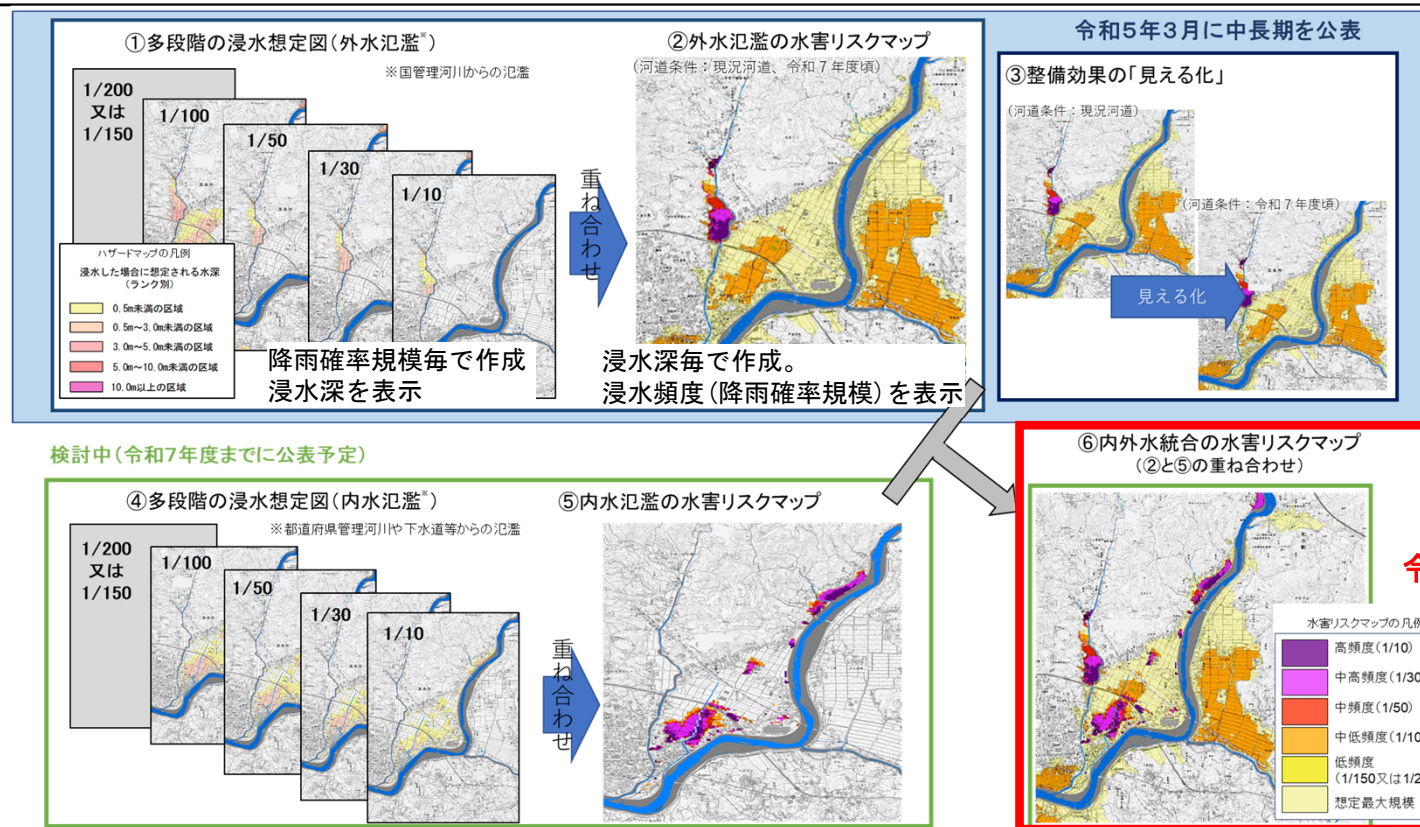
※洪水浸水想定区域図の変更について 浸水想定マニュアルより抜粋

- ①洪水調節施設、放水路の供用や堤防整備等河川整備の進捗により洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ②対象とする降雨等の外力の変更により洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ③土地利用の大規模な変更、大規模構造物の建設、連続盛土の改変や地形の大規模な改変等により、洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ④技術の進歩等により地形測量や氾濫解析等の精度が向上したことで、洪水浸水想定区域の変更が必要と判断される場合
- ⑤上記のほか、洪水浸水想定区域における円滑かつ迅速な避難の確保及び浸水の防止のための措置を講じるために必要と認められる場合

実施状況等

減災対策	④流域治水対策に資する取組－■水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫	実施 主体	出雲河川事務所
流域治水	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策		
事業内容	#98 水防関係者間での連携、協力に関する検討	減災協 番号	斐伊川1

取組概要



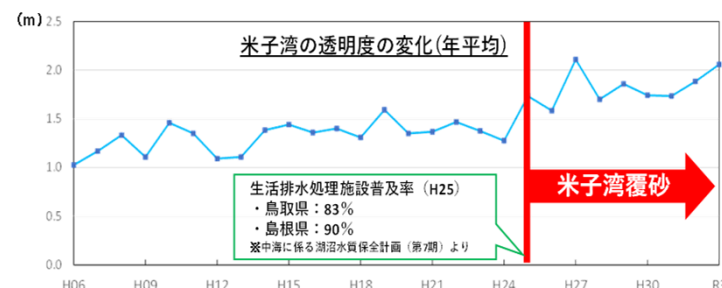
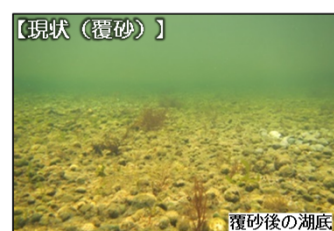
実施状況等

- ◆ 住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として、水防法に基づき「浸水想定区域図」を作成し、令和2年6月に公表。
- ◆ 土地利用や住まい方の工夫の検討及び水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取組を推進することを目的として、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」の作成が求められており、斐伊川水系(直轄管理区間(外水))のマップについては令和5年3月に公表。
- ◆ 引き続き、県管理河川や下水道等の情報を加えた「内外水統合型水害リスクマップ」を令和7年度の公表を目指して作成中。

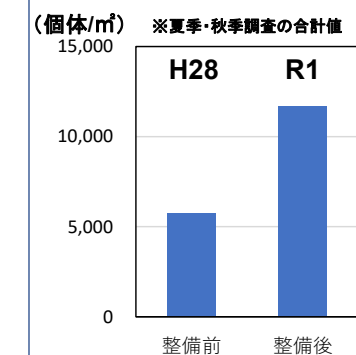
減災対策	—	実施 主体	出雲市河川事務所
流域治水	グリーンインフラの取組		
事業内容	#99 浅場整備・覆砂	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 沿岸域における自然の浄化機能を回復するために浅場整備を行う。
- ◆ 湖底の汚濁底泥からの栄養塩溶出抑制や生物の生息環境を回復するために覆砂を行う。



宍道湖林地区の主要二枚貝（ヤマトシジミ）の変化



実施状況等

- ◆ 整備箇所の物理環境や底質、生物の生息状況等のモニタリング調査結果等について、専門家からの意見や助言を踏まえて事業を実施している。

取組における効果

- ◆ 宍道湖の林地区では、浅場整備により主要二枚貝が増加しており、自然浄化機能が向上している。
- ◆ 中海の米子湾は、覆砂の実施により底質から栄養塩（窒素・リン）の溶出が抑制されるとともに、透明度も向上している。

減災対策	—	実施 主体	鳥取県農業振興局
流域治水	グリーンインフラの取組		
事業内容	#100 浅水代掻に関する取組の推進	減災協 番号	—

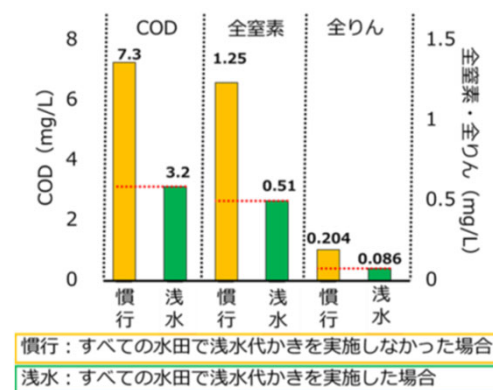
取組概要

- ◆ 水質汚濁が起こりやすい中海の米子湾に流入する加茂川上流域の水田において、流入負荷を軽減するために「浅水代かき」による環境にやさしい農業の実施に取り組んでいる。

■代かきの水量を減らし、肥料等を含んだ汚濁水の流出を軽減



■水田下流の河川水質の改善



実施状況等

- ◆ 中海米子湾流域を流入汚濁負荷を軽減するための対策を重点的に実施する「流出水対策地区」に指定（平成22年3月）
- ◆ 平成23年以降、一部の地区の農業者による「浅水代かき」の取り組みを継続しており、汚濁負荷量の軽減を確認

取組における効果

- ◆ 中海への流入負荷の軽減による水質改善

減災対策	—	実施 主体	松江市 環境エネルギー部
流域治水	グリーンインフラの取組		
事業内容	#101 水質保全のための宍道湖ヨシ刈り	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 宍道湖の栄養塩類を吸着したヨシが冬になって枯れ、再度、栄養塩類が湖に流入することを未然に防ぎ、水質浄化につなげるため、ボランティアによるヨシの刈り取りを行う。
- ◆ 刈り取ったヨシは廃棄せず、和紙や洋紙に加工しメモ帳や折り紙などに再生したり、ヨシストローづくりのワークショップに活用。

■ヨシ刈りの様子



■ヨシの活用



ヨシ紙（メモ帳、折り紙等）



実施状況等

- ◆ 令和6年度実績
 - ・ 令和6年12月～令和7年2月 ヨシ刈り取りボランティア募集
 - ・ 令和7年3月14日～15日 ヨシ刈り取り実施（参加者数279人） ※刈取面積：約4,000㎡

取組における効果

- ◆ 栄養塩類の再供給の軽減による宍道湖の水質浄化。
- ◆ 刈り取ったヨシの再生利用による循環型社会の実現。

減災対策	—	実施 主体	出雲・雲南地域広域 連携生態系ネット ワーク推進協議会
流域治水	グリーンインフラの取組		
事業内容	#102 コウノトリやトキと共に生きる環境づくり	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 島根県雲南市では7年連続でコウノトリのひなが巣立ちに成功するなど豊かな自然環境を有しており、出雲市と連携した水田環境の保全や田んぼビオトープの整備、管理を行っている。
- ◆ また、出雲市がトキの放鳥候補地に選定され、令和9年度（2027）放鳥に向け、生息環境の広域的な保全、再生等に向けた取組が始まっている。

■ 餌場となる土水路ビオトープの整備、管理



雲南市大月谷



西小学校児童による生き物調査

■ 田んぼビオトープの整備



出雲市出西



ミズアオイの移植（雲南市）

■ コウノトリの安定的生息



■ トキの放鳥・野生復帰

実施状況等

- ◆ 水田の土水路（江、よけじ）設置を令和5年度から環境保全型農業直接支払交付金の地域特認とし、活動を支援
- ◆ 専門家、行政、農業関係者、地域団体で構成される出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会での議論を踏まえ、取り組みを推進

取組における効果

- ◆ 斐伊川流域における生物多様性の保全

減災対策	—	実施 主体	地域住民 (農業者)
流域治水	グリーンインフラの取組		
事業内容	#103 堤内（水田）の多機能性を高める取組	減災協 番号	—

取組概要

- ◆ 2015年度より、出雲河川事務所が事務局となり、斐伊川水系生態系ネットワークの形成に向けた検討を進めている。こうした動きの中、自治体や民間団体からの農業者への働きかけ等を通じて、コウノトリやトキ等の採食地としても機能する、水田を活用したビオトープの保全が進められている。



実施状況等

- ◆ 活動内容を地域住民に広く知ってもらうため、取組のねらいや主体等をわかりやすく示した看板を設置している。この看板の設置にあたっては、出雲・雲南地域広域連携生態系ネットワーク推進協議会（①、②）や、（公信）サントリー世界愛鳥基金（③～⑤）等の支援を受けている。
- ◆ 出雲市では、トキの令和9年度（2027）放鳥に向け、令和7年1月～12月にかけて、餌資源量調査を実施している。

取組における効果

- ◆ コウノトリやトキの食物資源ともなる水生動物、カエル類やドジョウ等の生息が確認されている。
- ◆ 土水路（江）の設置による生物多様性保全の効果が調査により認められ、令和5年度より同取組は環境保全型農業直接支払の交付対象の一つとなった（地域特認・島根県全域対象）。